

愛知県春日井保健所

事業概要

2025年度



目 次

第1 保健所の概要

1	沿革	1
2	組織及び業務	2
3	職員数	4
4	決算	5
5	その他	6

第2 管内の概況

1	管内の状況	10
2	管内の課題	12

第3 2025年度事業計画

主要事業の概要	15
---------	----

第4 2024年度事業実績

主要事業の概要	20
1 各課関連の事業	28
2 総務企画課の事業	31
3 生活環境安全課の事業	51
4 食品安全課の事業	62
5 健康支援課の事業	71

第 1 保 健 所 の 概 要

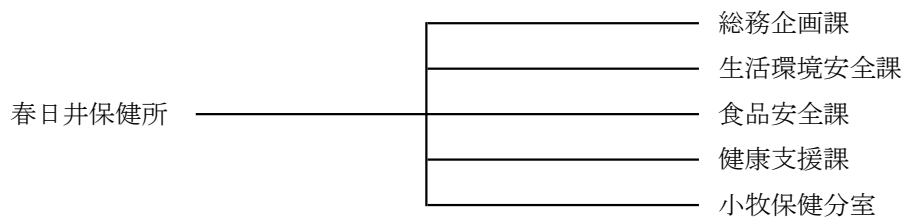
1 沿革

1944年10月 1日	旧勝川町役場(春日井市味美町)の建物の一部を借り受け開所
1951年 9月19日	新庁舎(春日井市八幡町1の3)に移転
1952年 2月19日	課制(総務課・衛生課・保健予防課)を実施
1957年 5月 1日	守山支所開所(守山市大字守山茶臼12番地)
1958年 9月18日	小牧支所開所(小牧市大字小牧1867番地の5)
1963年 2月14日	守山支所閉所(1963年2月15日守山市が名古屋市に合併)
1963年 7月22日	飼犬管理指導所開所(春日井市坂下町4丁目228番地)
1967年 5月10日	保健所全面改築により現在地(春日井市柏井町2丁目31番地)に移転
1972年 8月31日	小牧支所閉所(1972年9月1日小牧保健所開所)
1973年 4月 1日	環境保全課を新設
1975年 3月29日	試験検査棟を増築
1976年 4月 1日	衛生課を環境衛生課と食品衛生課に分課
1987年 3月31日	飼犬管理指導所閉所(1987年4月1日動物保護管理センターに移管)
1994年 4月 1日	環境衛生課と食品衛生課を衛生課に統合
1994年 7月 1日	地域保健対策強化のための関係法律の整備に関する法律(法律第84号)による保健所法の改正(法律の題名が「地域保健法」に改められ、急激な人口の高齢化、疾病構造の変化等に対応した地域保健対策を総合的に推進し、その強化を図ることとされた。)
1997年 4月 1日	地方機関の再編により小牧保健所は、春日井保健所小牧支所となる。(管理課・衛生課・地域保健課) 本所の総務課を総務企画課に、保健予防課を地域保健課に変更。衛生課を環境衛生課と食品衛生課に分課
2002年 4月 1日	地方機関の再編により保健所は県事務所の組織に組み込まれ、また、環境保全課は県事務所内の課に移管される。 春日井保健所は「愛知県尾張事務所春日井保健所」となり、総務企画課・環境衛生課・食品衛生課・地域保健課の4課体制。小牧支所は、管理課・衛生課・地域保健課の3課体制となる。
2004年 3月31日	愛知県保健所の試験検査業務の集中化により、環境衛生課の試験検査グループを廃止
2005年 4月 1日	小牧支所の管理課と地域保健課を統合し、地域保健課と衛生課の2課体制となる。
2008年 4月 1日	地方機関の組織の見直しにより、春日井保健所は尾張事務所から独立して設置されるとともに、春日井保健所小牧支所が窓口機能に特化した春日井保健所小牧保健分室に改組される。環境衛生課は生活環境安全課、食品衛生課は食品安全課、地域保健課は健康支援課に名称変更
2012年 5月 7日	小牧保健分室が小牧市役所庁舎内に移転

2 組織及び業務

(1) 組織

組織図(2025年4月1日現在)



(2) 業務

(2025年4月1日現在)

課 名	業 務 内 容
総務企画課	1 文書及び公印の管守に関する事。 2 職員の人事及び福利厚生に関する事。 3 予算、会計及びその他庶務に関する事。 4 建物、附属設備及び物品の保全管理に関する事。 5 地域保健の総合的企画及び調整に関する事。 6 地区保健活動の育成指導に関する事。 7 健康危機管理の総合的企画及び調整に関する事。 8 人口動態統計及び保健統計に関する事。 9 健康づくりに関する事(健康支援課の事務分掌事項を除く。) 10 健康教育及び医療社会事業に関する事。 11 医務に関する事。 12 介護老人保健施設及び介護医療院の指導に関する事。 13 その他他の課の主管に属しない事。
生活環境安全課	1 感染症(結核を除く。)の予防及び医療に関する事。 2 予防接種(結核を除く。)に関する事。 3 理容師、美容師及びクリーニング師に関する事。 4 興行場、旅館、公衆浴場、理容所、美容所及びクリーニング所に関する事。 5 住宅宿泊事業に関する事。 6 建築物における衛生的環境の確保に関する事。 7 墓地、火葬場及び納骨堂に関する事。 8 胞衣及び産汚物の取締りに関する事。 9 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する事。 10 衛生検査所に関する事。 11 プール等の指導監督に関する事。 12 薬務に関する事。 13 その他生活環境の衛生に関する事。

課 名	業 務 内 容
食品安全課	1 食品の衛生に関すること。(愛知県衛生研究所の事務分掌事項を除く。) 2 ふぐ処理師の免許に関すること。 3 製菓衛生師の免許に関すること。 4 調理師の免許に関すること。 5 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関すること。 6 化製場、死亡獣畜取扱場、畜舎、動物処理場等の衛生に関すること。 7 犬等の狂犬病の発生時の措置に関すること。
健康支援課	1 健康づくりに係る技術指導に関すること。 2 母子保健に関すること。 3 母体保護に関すること。 4 精神保健及び精神障害者の福祉に関すること。 5 自殺の予防に係る対策等心の健康の保持及び増進に関すること。 6 治療方法が確立していない疾病その他特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関すること。 7 歯科保健に関すること。 8 栄養指導及び栄養調査に関すること。 9 栄養士の免許に関すること。 10 結核の予防及び医療に関すること。 11 保健師、助産師及び看護師の業務に関すること。 12 公害保健に関すること。 13 その他地域住民の健康の保持に関すること(他の課の事務分掌事項を除く。)。
小牧保健分室	小牧市の区域に係る春日井保健所の所掌事務を分掌

(注) 愛知県行政組織規則(1964年4月1日規則第21号)による。

3 職 員 数

2025年4月1日現在

職 名 職種別内訳		計	所 長	次 長	保 健 管 理 監	課 長	保 健 分 室 長	課 長 補 佐 (班 長)	課 長 補 佐	主 査 (班 長)	主 査	主 任	主 事	技 師	再 任 用
総 数		42	1	1	1	3	1	3	2	2	5	11	2	8	2
医 師		1	1												
歯 科 医 師		1			1										
薬 剤 師		9				1				1	2	3		2	
獣 医 師		5				1				1	1	1		1	
保 健 師		14				1		1			1	5		5	1
歯 科 衛 生 士		0													
栄 養 士		1									1				
精神保健福祉相談員		1													1
社 会 福 祉		2						1				1			
事 務 職 員		8		1			1	1	2			1	2		
課 別 職 員 の 内 訳	総務企画課	10	1	1	1			1	2			1	2	1	
	生活環境安全課	9				1				1	3	4			
	食品安全課	6				1				1	1			3	
	健康支援課	13				1		2			1	3		4	2
	小牧保健分室	4					1					3			

男女別人員 男17人 女 25人

43歳1か月

(注)

上記の他、任期付職員1人(総務企画課1人)、短時間勤務再任用職員2人(生活環境安全課2人)、任期付短時間勤務職員1人(健康支援課1人)、臨時的任用職員1人(総務企画課1人)及び一般職非常勤職員4人(総務企画課2人、健康支援課1人、小牧保健分室1人)を配置している。

4 決 算

(2024年度)

歳 入		
科 目		金 額
款	項	
使用料及び手数料		1,863,111
	使用料	18,291
	手数料	1,844,820
財産収入		3,729
	財産売払収入	3,729
諸収入		169,540
	雑入	169,540
合 計		2,036,380

歳 出		
科 目		金 額
款	項	
福祉医療費		円 17,210,074
	保健医療費 06	5,252,206
	生活衛生費 07	1,125,892
	保健所費 08	9,785,216
	医薬費 09	1,046,760
総務企画費		1,600
	防災安全費	1,600
合 計		17,211,674

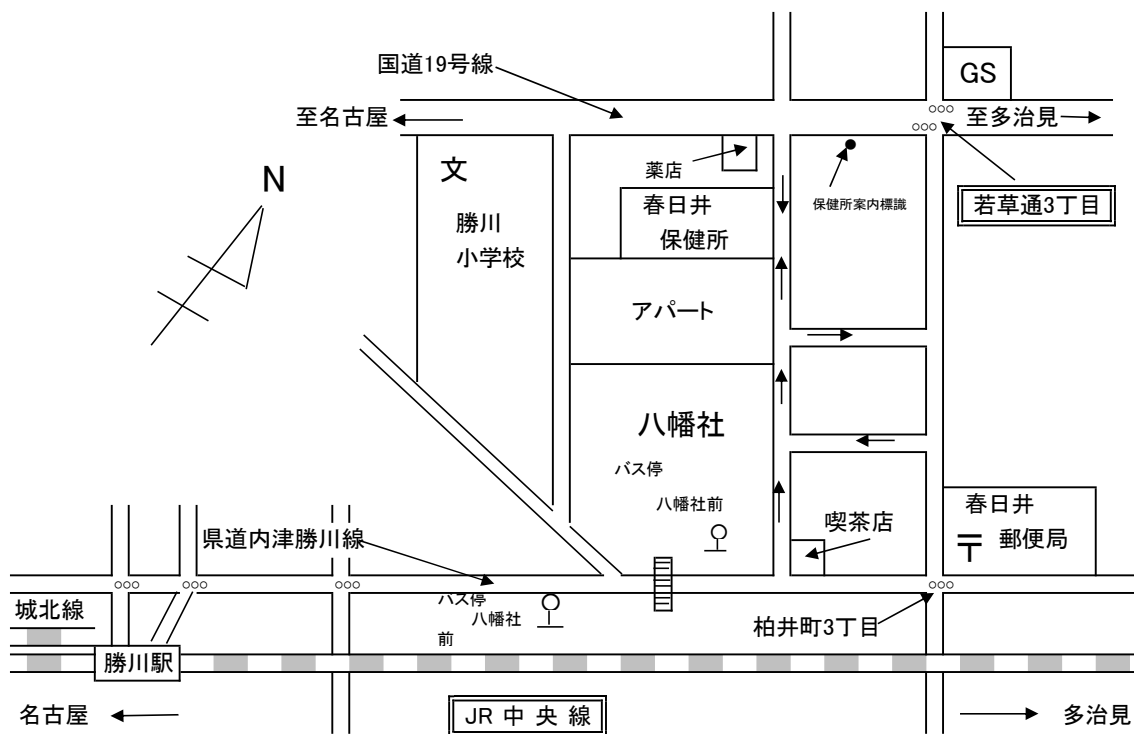
5 その他

(1) 庁舎

ア 本 所

○ 位置図

所 在 地 春日井市柏井町2-31



○ 配置図

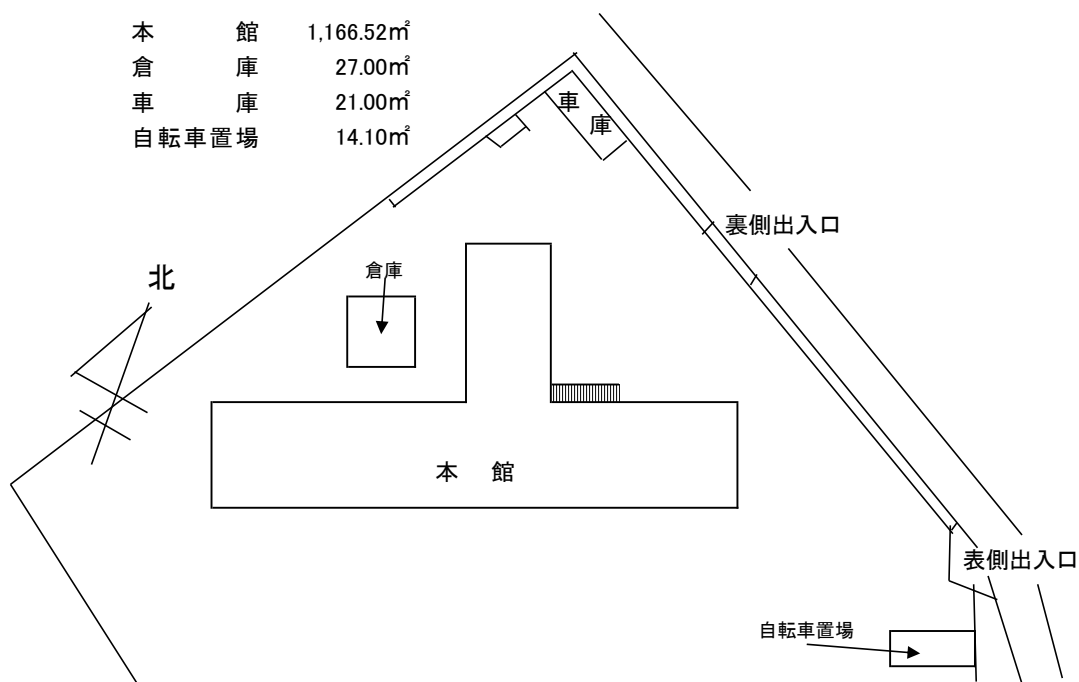
敷地面積 2,624.36㎡

本館 1,166.52㎡

倉庫 27.00㎡

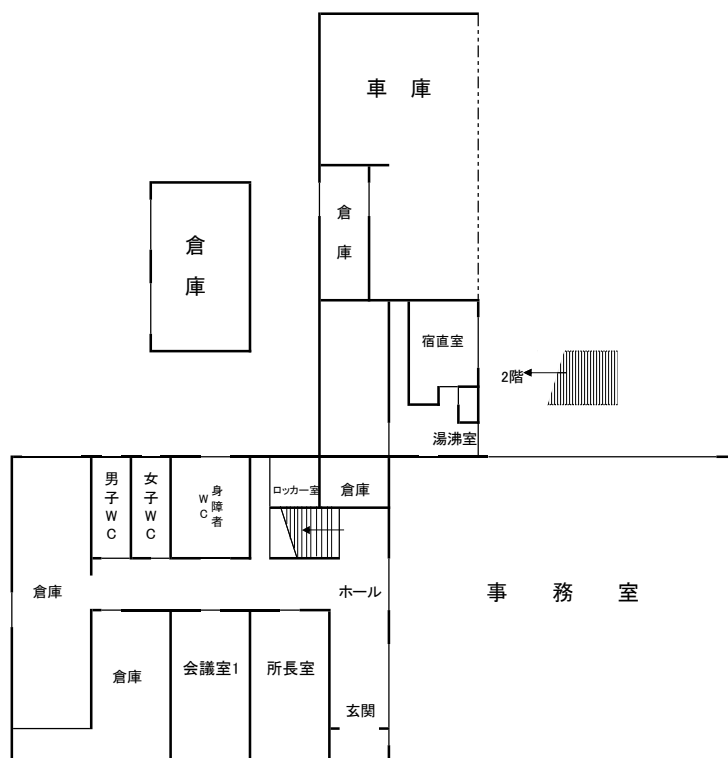
車庫 21.00㎡

自転車置場 14.10㎡

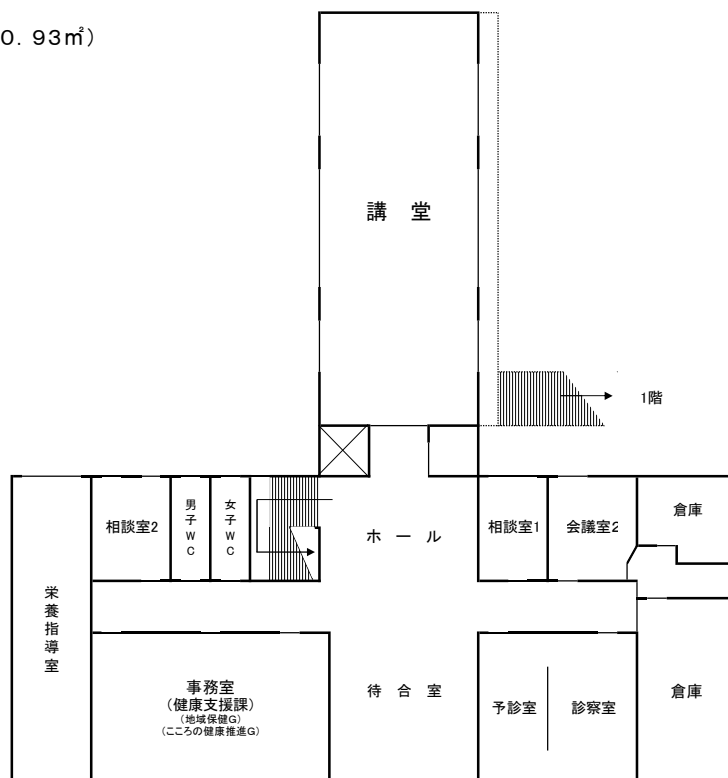


○春日井保健所平面
図

1階(585.59㎡)



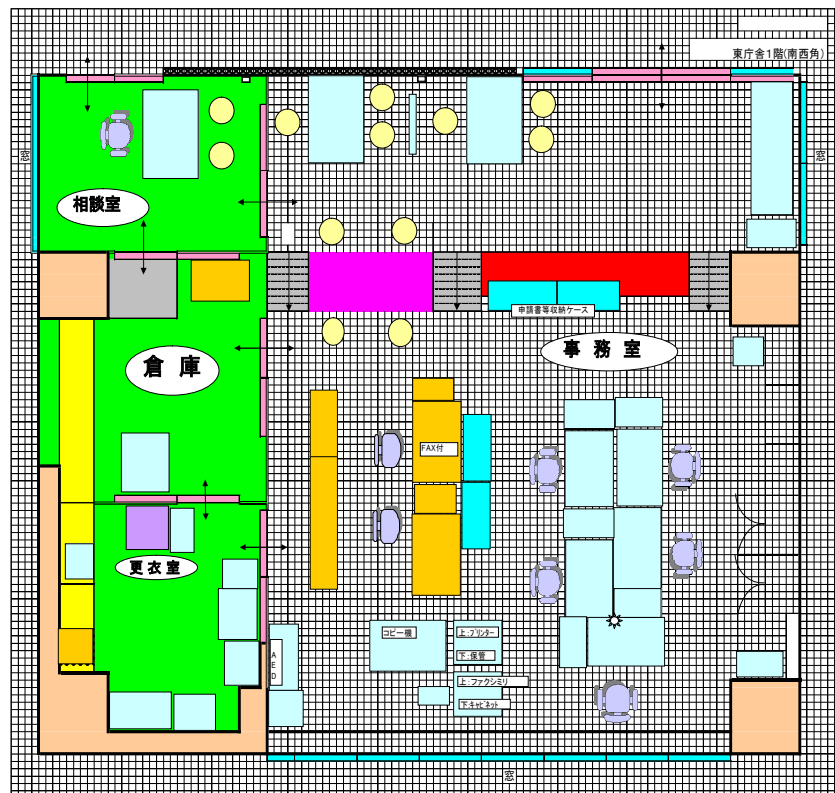
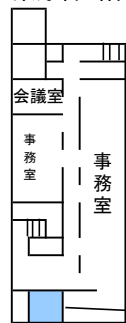
2階(580.93㎡)



○ 位置図

Map of Komaki City showing the location of Komaki City Health Division (marked with ※). The map includes major roads like the Meitetsu Expressway (名神高速道路) and National Route 155 (国道155号線). Key landmarks such as Komaki Mountain (小牧山), Komaki City Hall (小牧市役所), and Komaki City Hospital (小牧市民病院) are labeled. A compass rose indicates North (N).

東庁舎1階



(2) 健康相談日割表

本 所

(2025年4月1日現在)

事 業 内 容	受 付 日	受 付 時 間	備 考
栄 養 相 談	第2火曜日	9:30～11:00	予約制
歯 科 健 康 相 談	第2水曜日	9:30～11:00	予約制
メンタルヘルス相談 (自殺・ひきこもり・うつ・心の健康問題 や心の病気などに関する相談)	月～金 (祝日及び年末年始を除く)	9:00～12:00 13:00～16:30	面接は 予約制
血 液 検 査 (エイズ・梅毒・肝炎検査)	毎週火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
骨 髄 ド ナ ー 登 録		9:00～11:00	予約制
検 便 検 査	毎週火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
水 質 検 査			予約制

小牧保健分室

事 業 内 容	受 付 日	受 付 時 間	備 考
検 便 検 査	毎週 火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
水 質 検 査			予約制

第 2 管内の概況

第2 管内の概況

1 管内の状況

春日井保健所は、愛知県の北西部にあって、春日井市と小牧市の2市を管轄区域とし、管内人口は449,334人（2024年10月1日）である。

春日井市は、1950年の（株）王子製紙春日井工場等の誘致を境に農業を中心とした田園都市から、内陸工業地帯として発展してきたが、1960年ごろから名古屋市ベッドタウン化がみられ、1968年の高蔵寺ニュータウン第一次入居開始以降住宅都市としての性格が強くなった。2001年には愛知県で最初の特例市となり騒音規制法、水質汚濁防止法、都市計画法など多くの権限が移譲されたことでそれまで以上に地域の特性を活かした個性あるまちづくりが出来るようになった。

小牧市は、大きく変貌した事業の一つに桃花台ニュータウンの建設事業がある。愛知県を事業主体として322haの新住宅市街地開発事業により開発が進められた。また、東名・名神・中央の高速自動車道3路線の結節点という立地条件にも恵まれ田園都市から陸上交通要衝都市の性格を生かした物流工業都市へと大きく変貌し、中部の中核都市へと発展している。さらに、2001年には名古屋都心部と小牧ICを直結する名古屋高速道路高速11号小牧線が開通した。

交通機関は、JR中央本線が春日井市の南部を東西に横断し、名鉄小牧線が春日井市の西端をかすめて小牧市を南北に縦断している。2003年度からは、名鉄小牧線と名古屋市営地下鉄の相互乗り入れが行われた。

また、愛知環状鉄道が、春日井市東部のJR中央本線高蔵寺駅と三河地域の中心地JR東海道本線岡崎駅を連絡している。東海交通事業城北線はJR中央本線勝川駅からJR東海道本線枇杷島駅と連絡している。

道路網は、東名・名神の高速道路が管内のほぼ中央を東西に走り、春日井IC・小牧ICにより主要道路の国道19号線と国道41号線に連絡している。国道155号線は春日井市、小牧市を横断している。

名古屋第二環状自動車道は、春日井市内の南部を横断し、小牧市内では中央自動車道が岐阜県・長野県方面に延び、また、名古屋高速道路が名古屋都心部と連絡している。



表1 管内の人口及び面積

2024年10月1日現在

市 町 村 別	人 口 (人)			世帯数(世帯)	面積※ (Km ²)	人口密度 (1Km ² 当り)
	総数	男	女			
愛 知 県	7,465,250	3,717,349	3,747,901	3,368,627	5,173.21	1,443
管 内	449,334	222,752	226,582	199,506	155.59	2,888
春 日 井 市	303,833	149,517	154,316	135,017	92.78	3,275
小 牧 市	145,501	73,235	72,266	64,489	62.81	2,317

(資料) 人口・世帯数: 愛知県県民文化局県民生活部統計課「2024年あいちの人口(年報)」

面積: 国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

表2 管内市町村別年齢(5歳階級)別人口

2024年10月1日現在

市 町 村 名		管 内	春 日 井 市	小 牧 市	愛 知 県
総 数		449,334	303,833	145,501	7,465,250
0 ～ 4歳		15,594	10,781	4,813	263,939
5 ～ 9歳		18,273	12,610	5,663	308,224
10 ～ 14歳		20,950	14,137	6,813	335,806
15 ～ 19歳		22,061	14,844	7,217	349,960
20 ～ 24歳		25,155	16,621	8,534	410,309
25 ～ 29歳		24,155	16,005	8,150	432,336
30 ～ 34歳		23,683	15,817	7,866	419,934
35 ～ 39歳		24,888	16,816	8,072	438,601
40 ～ 44歳		27,495	18,531	8,964	473,614
45 ～ 49歳		33,381	22,755	10,626	537,567
50 ～ 54歳		39,226	26,590	12,636	614,390
55 ～ 59歳		31,227	21,007	10,220	517,058
60 ～ 64歳		24,727	16,592	8,135	435,320
65 ～ 69歳		21,738	14,378	7,360	383,208
70 ～ 74歳		25,886	17,409	8,477	424,351
75歳以上		70,895	48,940	21,955	1,120,633
不 詳		0	0	0	0
分年 別割3 合区	0 ～ 14歳	12.2	12.4	11.9	12.2
	15 ～ 64 歳	61.4	61.1	62.1	62.0
	65 歳 以 上	26.4	26.6	26.0	25.8

(資料) 愛知県県民文化局県民生活部統計課「2024年あいちの人口(年報)」

2 管内の課題

(1) 医療確保

2024年10月1日現在における医療施設は、病院16（前年比±0）、診療所304（前年比-5）、歯科診療所199（前年比-1）である。病院の病床数は、人口万対比77.1で県平均86.5を下回っている。

なお、1987年8月に愛知県地域保健医療計画（以下「医療計画」という。）が公示され、1次医療（通院医療）から2次医療（入院医療）までの医療を包括的・継続的に提供し、療養・一般病床の整備を図るべき地域単位として「2次医療圏」の圏域が設定され、当管内は「尾張北部医療圏」に属している。

2025年3月31日時点で圏域内の既存病床数は4,932床で、医療計画による基準病床数5,520床に対して588床の不足となった。

救急医療体制は、第1次救急医療については、春日井市は休日・平日夜間急病診療所により、小牧市は休日急病診療所により実施されている。第2次救急医療については小牧第一病院を始めとして医療計画に記載された病院により実施されている。また、第3次救急医療は、小牧市民病院・春日井市民病院（ともに救命救急センターに指定）により受入体制が整備されている。救急医療は、2次、3次の救急医療機関への軽症者の集中が問題となっていることもあるため、1次救急医療機関との機能分担等について、市民への周知をさらに進めていく必要がある。

(2) 環境衛生

環境衛生関係営業施設等は、住民の日常生活に影響する施設であり、十分な衛生管理と衛生水準の維持向上のため、遵守事項を営業者へ指導していく。

薬事関係施設は、地域住民の健康に関与しており、医薬品等の管理や販売が適正に実施されるように指導していく必要がある。

感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」という。）に基づいた発生動向調査などを通じ、平常時から感染症の発生に備えることが求められる。2020年2月に指定感染症として指定された「新型コロナウイルス感染症」が2021年2月13日に新型インフルエンザ等感染症に位置付けられ、行政主導のもと蔓延防止対策に尽力し、また、医療体制の整備等を行ってきたところである。2023年5月8日に5類感染症に位置付けが変更されたため、季節性インフルエンザにおける診療体制を念頭に、医療体制等を段階的に移行し、2024年4月1日からは通常の医療提供体制へ完全に移行した。

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、新興感染症の発生及びまん延に備えるため、2024年4月1日に改正感染症法が全面施行された。この改正により、都道府県と医療機関等との間で病床、外来医療の措置を講ずることを目的に協定を締結することが規定されたことから、医療機関等との協定の締結を進めていく必要がある。

性感染症対策として、エイズを発症前に感染を把握することが重要であり、相談窓口の設置及び無料匿名検査を実施している。感染者が増加している梅毒についても合わせて実施している。

肝炎対策として、感染に気付かないまま経過している方の掘り起こしのため、B型及びC型肝炎の無料検査を保健所で実施し、さらに、管内医療機関と委託契約を締結して受検者の利便性を確保している。

先天性風しん症候群の発生を防ぐため、また、風しんの予防接種を効率的に実施するため、

妊娠を希望する女性及びその配偶者等を対象に、風しん抗体検査を実施している。

麻薬・覚醒剤・大麻等薬物乱用による事犯は依然として発生し、大きな社会問題となっているため、薬物乱用の弊害を広く住民に周知する等、啓発活動を継続していくことが重要である。

献血事業は、血液を国内で供給するために重要であり、献血可能世代の若者の協力を得るため知識の普及・啓発を行っていく必要がある。骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者の登録者を増やし、骨髄移植を推進するための助成事業を実施し、骨髄提供しやすい環境づくりが重要である。

(3) 食品衛生

食は生活の根幹をなすものであり、消費者保護の立場からも食品の安全確保は極めて重要である。

近年、消費者ニーズの多様化並びに社会情勢の変化に伴って食品の製造・加工技術は進展し、また、流通形態も複雑化してきた。このような食を取り巻く環境の変化や国際化等に対応して食品の安全を確保するため、2021年に食品衛生法が改正され、原則すべての食品等事業者は、HACCPに沿った衛生管理の実施が求められることとなった。

そのため、業態が多岐にわたる食品営業関係施設に対して、HACCP概念に基づき危害分析を行い、その施設に応じた効率的な監視指導を行うとともに、HACCPによる自主衛生管理の普及推進を図っていく必要がある。

また、健康食品による健康被害や食品への異物混入等、食に関する事件が全国で発生しており、食に対する安全・安心が求められていることから、県民の不安を解消し、食の安全確保を図る必要がある。

(4) 対人保健

管内における死因は、がん、心疾患、脳血管疾患の生活習慣病が約半数を占めている。生活習慣病を予防するためには、個人の主体的な健康づくりへの取り組みに加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による生涯を通じた健康管理の支援をすることが必要である。

保健所としては県民の健康づくりを推進するための行動計画「第3期健康日本21あいち計画」の推進に関することや市の健康増進計画の推進に関する支援を行っている。また、地域・職域連携推進事業により、地域保健と職域保健の広域連携を図り、生活習慣病対策をより推進していく必要がある。

母子保健対策については、地域の情報等の収集、解析・評価をすることにより、管内市が実施する母子保健施策の充実強化を支援するとともに、地域の関係機関との連携体制についても引き続き整えていく必要がある。また、慢性的な病気のために、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族への相談支援事業を充実させていく必要がある。

結核対策については、結核登録者情報調査等による情報収集と、接触者健康診断によるまん延防止対策の推進、地域の服薬支援者等の関係者と連携した服薬支援を実施している。管内の結核新登録患者数は、減少傾向であるものの、結核患者に占める70歳以上の高齢者の割合が高く、近年では外国生まれの患者が増えている。確実な服薬支援により治療を完遂させることができるよう医療機関を始め地域関係者との連携体制の充実強化を図る必要がある。

難病対策について、特に、神経系難病患者は、病気の進行に伴い日常生活動作（ADL）が低下

しながらも療養生活は長期にわたることが多く、関係機関と連携して患者・家族の療養生活を支援しながら、地域の支援体制や療養環境の整備に努める必要がある。また、災害時に配慮が必要となることが考えられるため、日頃から患者・家族への啓発を行うとともに、患者の個性に応じた支援計画を検討し、災害時に適切な支援につながる体制を整えていく必要がある。

歯科口腔保健対策については、第２期愛知県歯科口腔保健基本計画の目標達成に向けた管内各市の進行管理は重要であるとの認識のもと歯と口の健康づくり推進会議を開催し、管内各市各関係部署や関係機関・団体と課題の共有、解決策の検討をしている。喫緊の課題として、乳幼児期の口腔機能の獲得に係る関係機関の連携、及び、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を見据えたオーラルフレイル対策への情報整理・人材育成、フッ化物洗口実施に係る技術支援がある。そのため、関係機関団体との顔の見える連携を一層推進する必要がある。

精神保健福祉対策及びメンタルヘルス対策については、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進のため、管内各市及び関係機関と協働で取り組むとともに、管内各市における精神保健相談体制の整備を図り、さらなる精神保健福祉対策を推進する必要がある。

(5) 栄養改善

健康日本 21 あいち新計画における最終評価では、野菜摂取の推進や肥満の減少など改善が見られなかった。このため、住民の健康づくり推進のため、食品衛生協会等の関係団体と協力し、愛知県食育推進協力店登録事業の継続した普及啓発を行い食環境整備を行う必要がある。

第 3 2 0 2 5 年度事業計画

第3 2025年度 事業計画

主要事業の概要

1 医療計画推進事業

(1) 尾張北部圏域保健医療福祉推進会議の開催

尾張北部圏域における保健・医療・福祉に関する施策について、その円滑かつ効果的な実施のため、関係行政機関、関係団体、その他関係者から意見を得ること及び、関係機関等相互の連絡調整を行うことにより、保健・医療・福祉の連携を図ることを目的として、尾張北部圏域保健医療福祉推進会議を開催する。

(2) 尾張北部構想区域地域医療構想推進委員会の開催

尾張北部構想区域地域医療構想の達成及び愛知県外来医療計画を推進するため、診療に関する学識経験者の団体、その他の医療関係者、医療保険者その他関係者と協議等を行う場として、地域医療構想推進委員会を開催する。

2 災害医療対策事業

大規模災害時の災害医療を円滑に実施するため、尾張北部医療圏保健医療調整会議の体制、関係者間の連携と情報共有体制、急性期の負傷者の搬送体制や中長期における慢性疾患患者等の受入れ体制、医薬品の確保策などを検討する。

3 広報活動

地域保健法の施行に伴い保健所の役割が変化し、情報の伝達手段が多様化してきたため、情報が必要な時に必要とところへ届くように実施する。

情報化時代に対応した広報手段の一つとして、保健所ホームページにより情報を発信していく。

4 薬物乱用防止対策事業

麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグ等の薬物の乱用防止について、関係機関と緊密な連携を図り、広報や相談事業等の乱用防止啓発活動を積極的に実施することにより、薬物等の乱用による危害の防止を図る。

- (1) 覚醒剤・大麻等に関して、特に薬物乱用の予防啓発の観点から薬物乱用防止の相談に応じる。
- (2) 4月から6月の不正大麻・けし撲滅運動に合わせて啓発等を実施する。
- (3) 薬物乱用防止推進協議会を開催し、地域の実情に応じた薬物乱用防止の推進を図る。
- (4) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間（6月20日から7月19日まで）に合わせて啓発等を実施する。
- (5) 麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動期間（10月1日から11月30日まで）を中心に麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用防止の啓発キャンペーン及び街頭啓発活動を実施し、薬物乱用防止を呼びかける。

5 献血推進対策事業

血液に関する知識の普及と献血思想の高揚を図り、医療機関が必要とする血液を十分に供給できるよう、献血者の確保事業を促進する。

(1) 若年層対策

若年層に対する知識普及及び啓発を図るため、大学祭、イベント等の機会を利用しパンフレ

ット等の啓発資材を配布する。

(2) 献血活動市町村支援

春日井市及び小牧市と協力し、健康フェスティバル、街頭キャンペーン等で啓発資材を配布し、献血への協力を呼び掛ける。

(3) 献血推進啓発方法の検討

献血を推進するための啓発方法等について、関係機関と情報交換を行う。

6 骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者登録推進事業

白血病、再生不良性貧血、先天性免疫不全症などの血液難病の治療法としての骨髄又は末梢血幹細胞移植を行うには、患者と提供者の白血球の型を一致させる必要がある。そのためには、より多くの骨髄又は末梢血幹細胞提供者を確保する必要がある。そこで、広く県民の理解を得て、骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者の登録の推進を図るため、定期の骨髄又は末梢血幹細胞ドナー登録会のほか、イベント等の機会を利用して、街頭キャンペーン、献血併行型骨髄又は末梢血幹細胞ドナー登録会を開催する。

7 感染症対策事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、発生動向調査を含めた平常時の感染予防対策を行う。「新型コロナウイルス感染症」については、2023年5月8日に新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に位置づけが変更され、季節性インフルエンザにおける診療体制を念頭に医療体制を段階的に移行し、2024年4月1日からは通常の医療提供体制へ完全に移行した。今後は、医療機関等と改正感染症法に基づく病床や外来医療などの医療措置協定を締結するとともに、会議・訓練を行いつつ、新興感染症の発生を念頭に置き、医療提供体制の整備を進める。

エイズ及び性感染症は、若者を中心に増加傾向があることから、正しい知識の普及を図るとともに、HIV抗体検査を希望者に対し無料匿名で実施する。

近年、梅毒患者数が急増しているため梅毒の無料検査も実施する。

また、感染の可能性がある希望者に対し、B型及びC型肝炎検査を保健所及び委託した協力医療機関において無料で実施する。陽性者に対しては肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業を実施する。

先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的として、妊娠を希望する女性及びその配偶者等を対象に協力医療機関において風しん抗体検査を無料で実施する。

8 食の安全・安心推進事業

食に対する信頼を損なう事件・事故が続発し、食の安全について消費者の不安が広がっていることから、管内業者に対して食の安全・安心の確保に関する監視を適宜行い、県民の不安解消を図る。

＜食の安全・安心タウンミーティングの開催＞

管内の食品業者及び住民並びに保健所との三者で、地域に密着した食の安全・安心に関する情報提供や意見交換等を行うリスクコミュニケーションの場を設け、三者の相互理解を深める。

9 圏域健康づくり推進特別事業

「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」へ向けて、市町村や関係機関、関係団体等と連携・協力しながら中小規模事業所への出前講座の実施や広報啓発活動を行う。

10 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の広域的連携により、健康に関する情報等を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業の展開や健康寿命の延伸及び生活の質の向上に向け検討を行う。

11 地域健康課題対応事業

管内の民生委員等が、保健所が実施する保健事業（健康づくり、健康危機管理等）を理解し、地域における自らの役割に生かすことで、今後の連携と協力を引き出し、保健事業の効率的・効果的な実施を図る。

また医療的ケアが必要な災害時要配慮者（難病・小児慢性特定疾患患者等）支援について、各関係機関の役割の理解及び平時からの備えを含めた災害時支援の体制構築を推進する。

- (1) 管内の民児協の定例会に地区担当保健師が出向き、保健所の保健活動及び災害時要配慮者支援の実施状況について説明。
- (2) 災害時難病患者（要配慮者）支援に関する検討会を開催する。
- (3) (1)(2)の取組について、難病対策地域協議会等で報告し、地域力向上のための課題の共有と検討を行う。

12 生活習慣病対策

(1) 地域喫煙対策推進事業

喫煙は、健康に与える影響が大きく、受動喫煙の危険性やニコチンの習慣性・依存性をふまえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題である。

未成年者等の喫煙防止、娯楽施設・飲食店等の受動喫煙防止等健康教育や講習を行い、たばこの健康への影響に関する知識について普及啓発を行う。また、健康増進法の改正に伴い受動喫煙の防止を図るなど、関係機関との連携による防煙環境づくりに関する事業を実施する。

(2) あいち健康マイレージ事業

愛知県では行政・企業・県民等が連携し、県民が生涯を通じて主体的に健康づくりに取り組めるよう環境の整備を図るため、2014年9月に「あいち健康マイレージ事業」を開始し、2015年度から春日井市が、2016年度から小牧市が事業を実施している。

保健所では、市と連携した事業啓発の実施、協力店の募集及び認定事務等を行う。

(3) 愛知県食育推進協力店登録事業

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむために、適切な食生活を送ることは重要である。

そこで、従来から普及に取り組んでいる飲食店における栄養成分表示を始め、健康に配慮したメニューやサービスを提供する施設を「食育推進協力店」として登録し、県民が外食等においてもバランスの良い食事を選択できる環境を整備し、食育及び健康づくりの推進を図ることを目的に飲食店関係者への講習会等で食育推進協力店の登録を促進するための啓発を行う。

13 栄養改善指導事業

管内各市における栄養改善事業の情報共有を図り、栄養・食生活支援体制の円滑な推進と栄養指導担当者相互の一層の連携を図るため、栄養改善連絡会議を開催する。

今年度は、関係機関等と連携し、子育て世代、働く世代を対象に手間のかからない野菜摂取の働きかけや外食等においても野菜摂取や減塩ができる食環境づくりを行う食生活改善支援事業

を実施するため、栄養改善連絡会議で啓発のための検討・調整等も行う。

給食施設管理者及び給食関係者に対しては、栄養管理等で適切な援助及び指導を行い、給食を通じて利用者への栄養教育をはじめ、健康づくりを推進するため、給食施設指導を実施する。

地域における健康づくりを進める人材の育成のため、食生活改善推進員指導者に対しては、再教育事業を実施する。

生活習慣病に関してご心配な方に対しては、食習慣改善について個別栄養相談を月1回（予約制）実施する。

14 歯科口腔保健対策事業

地域における課題を関係機関・団体で共有し、課題解決に向けた情報共有・意見交換を行うため、「歯と口の健康づくり推進会議」を開催する。そのため、地域歯科保健活動支援事業および地域歯科保健評価事業により地域の課題支援が可能となるよう情報収集・分析・評価・還元を行う。

また、今年度は、地域の実情を把握しながら地域歯科保健課題対応事業として災害に関する歯科口腔保健対策に必要な事項を取り上げた研修会や会議を開催する。

15 精神保健福祉対策事業

精神保健福祉対策として、『精神障害にも対応した地域包括ケアシステム』構築推進のため、精神障害者への相談・訪問援助のほか、市町村支援事業、措置入院者退院後支援事業、精神障害者地域移行支援事業等を実施する。

メンタルヘルス対策として、メンタルヘルス課題を抱える方への相談・訪問援助のほか、アルコール健康障害対策事業、ひきこもり対策事業、自殺うつ対策事業を実施する。

16 結核対策事業

患者の確実な治療完遂のため、医療機関等と連携して結核患者服薬支援事業を実施する。

また、結核のまん延の防止を図るため、積極的疫学調査を行い、感染の恐れがある接触者に対して接触者健康診断を実施する。

治療終了者の治療成績のコホート分析を行い、治療不成功の原因を検討し、地域DOTSの実施方法及び患者支援の評価・見直しを行い地域DOTS体制の推進を図るためにコホート検討会を開催する。

17 難病対策事業

難病患者及びその家族に対して、難病患者の在宅療養を支援することを目的に難病患者地域ケア推進事業を実施する。保健師等による面接相談、訪問指導、患者・家族教室、難病対策地域協議会を開催し、適切な保健指導を実施するとともに、関係機関と連携を図り在宅療養の支援体制づくりを進める。

18 母子保健事業

(1) 市町村母子保健推進事業

春日井保健所管内市における母子保健施策の充実強化や総合的かつ効果的な事業の推進を図るため、母子保健情報等の収集、解析・評価をし、地域の課題解決に向けた会議等を実施や妊娠出産包括支援事業推進のための会議や事例検討会等を開催する。

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

慢性的な疾患により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図ることを目的に、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うほか、交流会の開催をする。また、関係機関との連絡調整等を行いながら連携して支援する体制の充実強化を図る。

(3) 安心安全な妊娠・出産サポート事業

若い世代の男女が生殖機能に関する正しい知識を学び、自らのライフプランを考えるきっかけとなるよう、管内市内にある教育現場や企業等と連携して健康教育を実施する。

第 4 2 0 2 4 年度事業実績

主要事業の概要

第4 2024年度 事業実績

主要事業の概要

1 医療計画推進事業

(1) 尾張北部圏域保健医療福祉推進会議の開催

尾張北部圏域における保健・医療・福祉に関する施策について、その円滑かつ効果的な実施のため、関係行政機関、関係団体、その他関係者から意見を得ること及び、関係機関等相互の連絡調整を行うことにより、保健・医療・福祉の連携を図ることを目的として、尾張北部圏域保健医療福祉推進会議を開催した。

日時	主な内容	構成員
第1回 2024年9月6日	介護保険施設等の整備計画について	管内医師会始め 23団体

(2) 尾張北部構想区域地域医療構想推進委員会の開催

尾張北部構想区域地域医療構想の達成及び愛知県外来医療計画を推進するため、診療に関する学識経験者の団体、その他の医療関係者、医療保険者その他関係者と協議等を行う場として、地域医療構想推進委員会を開催した。

日時	主な内容	構成委員
第1回 2024年9月6日	病床整備に関する考え方及び今後のスケジュール(予定)について 愛知県外来医療計画に基づく共同利用計画書の提出について	管内医師会始め 30団体
第2回 2025年2月7日	紹介受診重点医療機関の承認について 具体的対応方針(役割)の決定について 病床整備計画について	管内医師会始め 30団体

2 災害医療対策事業

災害時に、春日井保健所に設置する保健医療調整会議が担う調整機能、運営体制等について尾張北部医療圏災害医療部会を開催し検討した。

日時	主な内容	構成委員
2025年3月11日	「尾張北部医療圏医療救護活動計画」の廃止に伴う「保健医療調整会議設置に係る初動対応マニュアル」の作成について 保健医療調整会議設置運用訓練の計画について	管内医師会始め 51所属

3 広報活動事業

保健所ホームページにて、随時、情報発信・啓発情報の提供を実施した。

4 薬物乱用防止対策事業

麻薬・覚醒剤・大麻等薬物の乱用による事犯は、依然として多発している。

国内の大麻事犯者の検挙者数は2014年から増加し続け、2023年には過去最多となり、2024年は前年より減少したものの30歳未満で全検挙人員の7割以上を占めるなど若年層の乱用が特徴となっている。

このため、麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用による弊害を広く一般県民に周知し、乱用防止を呼びかけるために、地区薬物乱用防止推進協議会を開催し、啓発キャンペーン及び街頭啓発活動を協議会構成員の協力のもと実施した。

5 献血推進対策事業

少子高齢化に伴う献血者の減少や、医学の進歩により血液の需要も増加の一途をたどっており、近年は全血輸血から血小板製剤・血漿製剤等の成分輸血が主体となってきている。

春日井市及び小牧市と協力して、健康フェスティバル、市民まつり等において啓発資材を配布して献血（特に400ml献血及び成分献血）への理解と協力を呼び掛けた。

なお、春日井市及び小牧市、献血推進協議会並びに関係機関と連携して地域や職場でのボランティア団体の育成と組織的な献血の推進に努めた。

6 骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者登録推進事業

白血病や再生不良性貧血などの血液難病の治療法としての骨髄移植を推進するためには、骨髄提供者を増やす必要がある。

そこで、保健所において登録を受け付け、1名の登録があった。また、春日井市及び小牧市の市民まつり等のイベントや大学での献血併行型登録会を行い、80名の登録があった。

7 感染症対策事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき選定した18か所の定点医療機関において対象疾病の発生状況を調査し、流行状況の把握に努めた。

新型コロナウイルス感染症対策については、2023年5月8日以降は、5類に位置付けが変更されたため、医療体制が円滑に移行するよう段階的に進め、2024年4月1日からは、通常の医療提供体制へ完全に移行した。

エイズの患者数は、依然として増加傾向にあることから、早期発見、早期治療及び蔓延防止を図るため、保健所においてエイズ検査（HIV抗体検査）を無料匿名で実施した。また、近年増加傾向である梅毒についても保健所において検査を無料匿名で実施した。

肝炎ウイルスに感染している可能性がある者に対して保健所及び委託医療機関における無料検査を実施し、陽性者の早期治療につなげるために重症化予防推進事業及び陽性者フォローアップ事業を実施した。

先天性風しん症候群（CRS）の発生を防ぐため、妊娠を希望する出産経験がない女性及びその配偶者等を対象に、協力医療機関における無料風しん抗体検査を実施した。また、抗体検査の結果、風しんに対する免疫が不十分とされた方を対象に、予防接種の推奨を行った。

8 食の安全・安心推進事業

<食の安全・安心タウンミーティング>

食の安全・安心に関するリスクコミュニケーションを2024年11月22日（金）に開催し、管内の食品業者及び住民並びに保健所との三者で相互理解を深めた。

< 集団給食施設向け実務講習会 >

許可を要しない集団給食施設の食品衛生責任者に対して実務講習会を開催し、食品衛生に係る知識及び最新情報を提供した。

実 施 日	場 所	参 加 者
2024 年 8 月 30 日 (金)	グリーンパレス春日井	51 人 (48 施設)

9 圏域健康づくり推進特別事業

実施日	主な内容	出席者
(研修会) 2025 年 3 月 3 日	講演「愛知産業保健総合支援センターにおけるメンタルヘルス対策支援について」 講師 愛知産業保健総合支援センター 産業保健専門職 早川 明子 氏	30 名

出前講座については、地域職域連携推進事業により、働く世代の高血圧予防対策を推進するため、「10 分でわかる！オンライン版『健康づくり出前講座』」の一般公開を行っている。

普及啓発について、「春日井市健康救急フェスティバル」にて、喫煙・受動喫煙防止対策に関する啓発を実施した。また、「世界糖尿病デー in 春日井 2024」にて、糖尿病やその合併症の啓発を目的に地域の協力団体と共催した。

10 地域・職域連携推進事業

働く世代の生活習慣病予防対策を推進するため、地域保健と職域保健の広域的連携により、健康に関する情報等を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図ることを目的として、尾張北部医療圏地域・職域連携推進協議会及び作業部会を設置している。

実施日時	主な内容	構成員
(作業部会) 2024 年 12 月 17 日 (火) 午前 10 時から正午	(1)地域・職域連携推進事業ワーキンググループの検討結果について (2)意見交換「今後の取組テーマ・取組内容について」	30 名
(協議会) 2025 年 3 月 3 日 午後 2 時から午後 3 時 30 分	(1)令和6年度の地域・職域連携推進事業の取組について (2)令和7年度地域・職域連携推進事業計画(案)について (3)講演	30 名

11 地域健康課題対応事業

(1) 小牧市の民生委員・児童委員連絡協議会で保健所の災害時要配慮者支援の説明

災害時要配慮者の支援において、地域の民生委員等と連携することを目的に、小牧市の民生委員・児童委員連絡協議会（全 6 地区）にて保健所が行う難病患者等の災害対策に係る支援の紹介と今後の連携を依頼した。

実施日	地区	場所	参加者
令和6年6月 28 日(金)	会長会	ふれあいセンター	6名
令和6年7月 2 日(火)	小牧中部	ふれあいセンター	各 30～40 名 程度
令和6年7月 3 日(水)	小牧西部	西部コミュニティセンター	
令和6年7月 5 日(金)	篠岡	東部市民センター	
令和6年7月 9 日(火)	小牧南部	南部コミュニティセンター	
令和6年7月 10 日(水)	北里	北里市民センター	
令和6年7月 12 日(金)	味岡	味岡市民センター	

(2) 難病対策地域協議会にて(1)の結果を報告

春日井市の民生委員担当課より、春日井市でも同様の説明を実施してほしいと依頼があり、次年度に実施することとなった。

12 生活習慣病対策

(1) 地域喫煙対策推進事業

ア たばこの健康への影響に関する知識について啓発を行った。

「そろそろ卒煙しない？」禁煙治療に関するリーフレットの作成・配布

地域・職域連携推進事業でアンケート協力いただいた事業所及び所内配置

保健所ホームページへの掲載

イ 地域の関係者への情報提供

管内食品衛生協会主催の講習会等で改正健康増進法についてのパンフレットやチラシ配布により受動喫煙防止対策について飲食店関係者に周知した。

食品衛生協会小牧支部 食品衛生責任者再講習会

2024 年 4 月～2025 年 2 月(5 回) 289 名

(2) あいち健康マイレージ事業

行政・企業・関係団体等が連携を図り、社会全体で個人の健康づくりを支えるため「あいち健康マイレージ事業」を県と市が協働で実施しており、保健所では、市と連携した事業啓発の実施、協力店の募集及び認定事務等を行った。

ア チラシ配布による啓発

実施日	対 象 等
2024 年 4 月から 2025 年 2 月までの計 5 回	食品衛生協会小牧支部 食品衛生責任者再講習会 出席者 計 289 名

イ 協力店の認定

新規登録事業所 0 件

(3) 愛知県食育推進協力店登録事業

県民が外食等においてもバランスの良い食事を選択できる環境を整備し、食育及び健康づくりの推進を目的に令和7年4月から対象施設の登録内容をリニューアルし、愛知県食育推進協力店登録事業を実施している。

本事業の定着を図るために飲食店関係者への講習会等にて、6 回 325 名にチラシ配布を行い啓発した。新規登録店 0 件

13 栄養改善指導事業

(1) 栄養指導 回数(人員)

個別栄養相談では、疾病を多く併せ持つハイリスク者等に対して 19 回 34 名実施した。

(2) 栄養改善連絡会議

春日井保健所管内市における栄養改善事業の円滑な推進と栄養指導担当者相互の一層の連携を図るため、3回開催した。

(3) 特定給食施設指導

給食施設管理者及び給食関係者に対し、栄養管理上で適切な援助及び指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、給食を通じて喫食者への栄養教育が適切に行われ、喫食者の健康増進を推進するために、特定給食施設へ 22 回指導及び助言を行った。

(4) 推進員指導者研修

地域における健康づくり及び栄養・食生活の改善に向けて地域に根差した活動を行う食生活改善推進員の指導者が、最新の知識や技術の習得を行い、地域における食生活改善に向けた活動の一層の推進を図るため、「よく噛むことを意識した食事づくり」をテーマに 1 回実施した。

実施日	主な内容	出席者
2024 年 8 月 22 日 (木)	講師講話 「よく噛むことを意識した食事づくり」	20 名

14 歯科口腔保健対策事業

(1) 歯と口の健康づくり推進会議

実施日	議題	出席者
2025 年 1 月 16 日 (木)	(1) 管内市の歯科口腔保健対策の課題と方策について (2) 春日井保健所地域歯科保健課題対応事業について	20 名

(2) 地域歯科保健評価事業

地域歯科保健業務状況報告など地域の歯科保健データの収集・分析・評価・還元を行い、随時、管内の関係機関・団体の課題解決に役立つ話題提供や資料提供を行った。

(3) 地域歯科保健課題対応事業

管内関係者への聞き取りから、地域の課題を『人材育成の視点から取り組むフッ化物洗口実践サポート事業』とし、管内各市の実情に合わせた対象者を募り研修会を開催した。いずれも、助言者は日本赤十字豊田看護大学教授森田一三氏を招聘し、最新情報を実践に役立てることが出来るよう課題実習の手法を取り入れた展開を行った。

実施日	主な研修対象者	出席者
2024 年 7 月 30 日 (火)	幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校の職員	45 名
2025 年 2 月 27 日 (木)	地区歯科医師会会員、行政職員・市事業従事雇上げ職員	74 名

(4) 地域歯科保健活動支援事業

ア 妊娠期・乳幼児期 5 回	イ 学齢期 10 回
ウ フッ化物洗口 18 回	エ 成人期・高齢期 12 回
オ 障がい者・難病患者等 2 回	カ 地域歯科医療提供体制 5 回

15 精神保健福祉対策事業

(1) 春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会

実施日	議題	構成員
2025 年 1 月 30 日 (木)	1 春日井保健所管内の精神保健福祉の概況について	16 名

	2 改正精神保健福祉法について	
	3 春日井保健所の精神保健福祉事業について	

- (2) 措置関連事務を実施した。
- (3) 管内精神科病院 3 か所に実地指導・実地審査を行った。
- (5) 集団援助として、統合失調症家族を対象とした家族セミナーの開催を1回開催した。
- (6) 尾張北部圏域精神障害者地域移行支援コア機関チーム会議
江南保健所と共催し、事務局会議3回、チーム会議を1回開催した。今までの取組みを自己評価し、圏域の現状や今後の課題について検討した。

16 メンタルヘルス対策事業

一般住民及び関係者を対象に以下のメンタルヘルス対策事業を計画した。

- (1) メンタルヘルス相談
相談延件数:958 件 訪問延件数:195 件
- (2) 会議・研修等
ア アルコール健康障害対策事業として、アルコール健康障害対策地域連携会議の開催を 1 回開催した。また、アルコール専門相談日を開設した。
イ ひきこもり対策事業として、ひきこもり地域関係機関ネットワーク会議を 1 回開催した。
ウ 自殺うつ対策事業として、相談窓口ネットワーク会議(未遂者支援地域連携会議)、ハイリスク者支援研修を各 1 回開催した。
- (2) 自殺予防街頭啓発キャンペーンとして、2024 年9月は商工会議所等において啓発資材を配布した。
2025 年3月は春日井保健所来庁者に啓発資材を配布した。

17 結核対策事業

- (1) 患者支援
登録患者・家族等への個別支援として、延べ299件の訪問を実施した。入院患者には退院後も確実な服薬ができるように、退院前に病院関係者とカンファレンスを行い、地域DOTSにつなげている。服薬支援のためのDOTS訪問は、延べ254件であった。
- (2) コホート検討会
結核の発生動向の報告、患者の治療成績の分析と検討を行い、患者の服薬支援における多職種・多機関の連携の必要性を確認した。

実施日	出席者	構成員	内 容
令和7年 1月31日(金)	9名	保健所職員 (所長、保健師)	・令和6年春日井保健所管内の結核患者発生状況について ・令和5年登録患者の結核治療コホート成績について
令和7年 2月25日(火)	18名	感染症診査協議会委員 地区医師会 地区薬剤師会 管内医療機関	

18 難病対策事業

在宅難病患者に対して保健師等による面接相談、訪問指導、神経系難病患者・家族教室の実施等による支援をした。

災害時の支援体制について、地域ケア推進会議、難病対策地域協議会にて管内関係機関と協議した。

(1) 面接相談・訪問指導

	実人数(人)	延人数(人)
面接相談	168	203
訪問	43	109

(2) 難病患者・家族教室(神経系)

実施日時	内容	出席者数(人)	
		患者	家族等
令和6年7月24日(水) 午後2時から午後4時まで	運動療法 ～5分でできる簡単リハビリ(音楽とともに)～ 講師 作業療法士	7	7
令和6年9月22日(木) 午後2時から午後4時まで		6	4
令和6年10月18日(金) 午後2時から午後4時まで	ミニ講座 ～食事の困り事ありませんか？ 講師 春日井保健所 歯科医師、管理栄養士 交流会	8	6

(3) 地域ケア推進会議

実施日時	議題	出席者
令和6年5月17日(金) 午後2時30分から午後3時まで	ALS 患者(40歳女性)における医療機関との情報共有 (1) 主治医からの医療情報について (2) 今後の在宅療養について	主治医 医療相談室 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 保健所

(4) 難病対策地域協議会

実施日時	議題	出席者
令和6年12月11日(水) 午後1時30分から午後3時まで	(1) 令和6年度春日井保健所難病患者地域ケア推進事業について (2) 令和6年度特定医療費支給認定等申請時の療養状況調査結果について	地区医師会 居宅介護支援事業所 訪問看護事業所 訪問介護事業所 市役所 保健所

19 母子保健事業

(1) 市町村母子保健推進事業

管内市を対象とした母子保健推進会議を1回開催した。

妊娠・出産包括支援事業及びこども家庭センターの充実強化事業として、事例検討会と連携促進会議を各1回開催した。

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

療育相談支援事業として面接相談や家庭訪問等を実施した。

ピアカウンセリング事業と関係機関等連携会議を各 1 回開催した。

(3) 安心安全な妊娠・出産サポート事業

当所ホームページにて、プレコンセプションケアに関する啓発ページを作成し、公開した。

1 各課関連の事業

1 各課関連の事業

(1) 連絡調整会議

表 連絡調整に関する会議

(2024年度)

			開催 回数	参加機関・団体 数		議事内容(延件数)					
				(再掲) 福祉関係 機関	総数	基本的実施 方針に関する 事項	実施体 制の確保 に関する 事項	サービス提供の 指針に関する 事項	事業評価に 関する事項	その他	
保健所 主催	保健所保健医療福祉サービス調整 推進会議		7	37	14						
	圏域保健医療福 祉推進会議	本会	1	23	2						
		ワーキンググルー プ	0	0	0						
	地域医療構想推 進委員会	本会	2	30	0						
		ワーキンググルー プ	0	0	0						
	健康危機管理関連会議等		1	51	0						
	地域・職域連携 推進協議会	本会	1	36	0						
		ワーキンググルー プ	3	29	0						
	難病対策地域協議会		1	9	4						
	その他		20	124	32						
参加	都道府県主催の会議への参加		25			46	25	11	6	3	1
	市町村主催の会議への参加		65			151	44	33	34	38	2
	(再掲)市町村主催の地域包括ケア に関する会議への参加		1			3	1	0	1	1	0
	その他関係機関・団体主催の会議 への参加		43			97	31	30	18	10	8
	(再掲)介護保険関連の会議		12			22	6	5	4	4	3

(注)1保健所主催の会議は、例示されている会議のうち主催している会議のみ記入する。

2上記表の斜線部分は、保健所で集計している場合は、記入しても支障なし。

(2) 研修等

表 地域保健医療福祉関係者等への研修

(2024年度)

	総数 (結核・ エイズ(再 掲)を除く)。	保健計 画の策 定・地域 診断	母子 保健	生活習 慣病対 策	健康 増進	医療・ 介護連 携	歯科 保健	感染症			精神保健福祉		難病	介護 保険	健康 危機 管理	新任期 人材育 成	その他
								再掲			再掲						
								結核	エイ ズ		ヘル パー養 成(再 掲)						
実施 回数	20	0	1	0	0	0	7	9	0	6	1	0	0	0	0	2	0
参加 延人数	584	0	43	0	0	0	294	168	0	99	19	0	0	0	0	60	0

(3) 調査・研究

(2024年度)

	総数		全般		対人保健										
	(再掲) 健康危機管理	地域 診断	情報 システム	母子 保健	老人 保健	健康 増進	歯科 保健	感染症		精神 保健 福祉	介護 保険	難病	その他		
								(再掲)							
								結核	エイズ						
件数	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0

	対物保健			
	医事・薬事	食品衛生	環境衛生	その他
件数	0	0	0	0

(4) 健康教育

(2024年度)

		保健所		愛知県	
		開催回数	参加者延人数	開催回数	参加者延人数
総 数		67	2,125	665	41,845
	地区組織活動(再掲)	0	0	66	2,621
	健康危機管理(再掲)	18	757	117	10,270
感 染 症		3	79	42	432
結 核 (再 掲)		1	40	25	251
エ イ ズ (再 掲)		0	0	14	126
精 神		2	20	69	1,505
難 病		3	38	33	637
母 子		6	19	14	1,361
成 人 ・ 老 人		0	0	0	0
栄 養 ・ 健 康 増 進		16	728	128	11,449
た ば こ (再 掲)		6	349	53	5,039
歯 科		5	194	12	765
医 事 ・ 薬 事		9	145	39	3,849
食 品		18	757	227	19,305
環 境		5	148	69	2,501
そ の 他		0	0	13	262

(5) 健康づくり・生活習慣病対策

表 圏域健康づくり推進特別事業(研修会、広報啓発活動等)

(2024年度)

事業名		内 容	対象者	参加者数等
①	普及啓発 情報の配布・配信	時期:通年 10分でわかる！オンライン版「健康づくり出前講座」のチラシを作成し配布。 また、保健所ホームページにて記事掲載	事業主・人事労務担当者	ホームページ閲覧数(春日井・江南保健所) PV数333
②	普及啓発 世界糖尿病デー2024in春日井への参加	時期:2024年11月4日(月・祝) 内容:関係機関と連携イベントへの参加・講演	イベント参加者	ブース来場者54名
③	普及啓発 保健所ホームページでの記事掲載	時期:通年 内容:当所ホームページに啓発ページを作成し、掲載 ①働く世代の健康づくりガイド(第10号) ②県作成動画「特定健診を受けて元気で長生きしよう！」 ③健康づくり出前講座	事業主・人事労務担当者	・当所ホームページ閲覧数 PV数630
④	普及啓発 保健所内でのポスター掲示及び啓発資材設置・配付	時期: ①2024年4月～ ②2024年9月中 内容: ①喫煙対策、COPD、あいち健康マイレージ、受動喫煙防止対策 ②スマートライフプロジェクトポスター	来所者	配布数 ①1,061個

2 総務企画課の事業

2 総務企画課の事業

(1) 保健統計

表1 管内人口動態統計年次推移(10年間)

年次	人口	出生				死亡				自然増減		乳児死亡(再掲)			
		総数	男	女	率	総数	男	女	率	実数	率	総数	男	女	率
2014年	455,239	4,177	2,181	1,996	9.2	3,512	1,947	1,565	7.7	665	1.5	13	9	4	3.1
2015年	455,970	4,179	2,120	2,059	9.2	3,615	2,012	1,603	7.9	564	1.2	11	5	6	2.6
2016年	456,495	3,954	1,991	1,963	8.7	3,655	2,004	1,651	8.0	299	0.7	9	5	4	2.3
2017年	455,959	3,790	1,960	1,830	8.3	3,835	2,136	1,699	8.4	△ 45	△ 0.1	7	3	4	1.8
2018年	455,845	3,647	1,860	1,787	8.0	3,872	2,144	1,728	8.5	△ 225	△ 0.5	4	2	2	1.1
2019年	455,636	3,421	1,740	1,681	7.5	4,039	2,246	1,793	8.9	△ 618	△ 1.4	11	4	7	3.2
2020年	457,512	3,294	1,664	1,630	7.2	4,042	2,223	1,819	8.8	△ 748	△ 1.6	6	5	1	1.8
2021年	455,416	3,217	1,650	1,567	7.1	4,331	2,384	1,947	9.5	△ 1,114	△ 2.4	10	6	4	3.1
2022年	453,948	2,983	1,556	1,427	6.6	4,631	2,545	2,086	10.2	△ 1,648	△ 3.6	6	4	2	2.0
2023年	451,671	2,883	1,463	1,420	6.4	4,832	2,656	2,176	10.7	△ 1,949	△ 4.3	2	1	1	0.7
愛知県(2023年)	7,194,808	48,402	24,674	23,728	6.7	80,557	42,676	37,881	11.2	△ 32,155	△ 4.5	90	42	48	1.9
全国(2023年)	121,193,394	727,288	372,603	354,685	6.0	1,576,016	802,536	773,480	13.0	△ 848,728	△ 7.0	1,326	696	630	1.8

(注1) 人口は、管内が愛知県県民文化統計課発表の総人口、愛知県及び全国が総務省統計局推計の日本人人口で各年10月1日現在である。

(注2) 数値は、確定数である。

(注3) 用語の説明 乳児死亡:生後1年未満の死亡 新生児死亡:生後4週未満の死亡 早期新生児死亡:生後1週未満の死亡

死産:妊娠満12週以後の死産 周産期死亡:妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡

(注4) 率算出の計算式 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率=出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚数/人口×1,000 乳児死亡・新生児死亡=乳児死亡・新生児死亡数/出生数×1,000

周産期死亡率=周産期死亡数/出生数+妊娠満22週以後の死産数×1,000 死産率=死産数/出産(出生+死産)数×1,000

表2 管内市町村別人口動態統計

(2023年)

市町村	人口	出生				死亡				自然増減		乳児死亡(再掲)			
		総数	男	女	率	総数	男	女	率	実数	率	総数	男	女	率
総 数	451,671	2,883	1,463	1,420	6.4	4,832	2,656	2,176	10.7	△ 1,949	△ 4.3	2	1	1	0.7
春日井市	305,319	2,085	1,048	1,037	6.8	3,301	1,808	1,493	10.8	△ 1,216	△ 4.0	2	1	1	1.0
小 牧 市	146,352	798	415	383	5.5	1,531	848	683	10.5	△ 733	△ 5.0	0	0	0	0.0

(注)数値は、確定数である。

(資料)愛知県衛生年報

表1 管内人口動態統計年次推移(10年間)

年次	新生児死亡(再掲)				死産				周産期死亡(再掲)				婚姻		離婚	
	総数	男	女	率	総数	自然	人工	率	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡	率	実数	率	実数	率
2014年	7	5	2	1.7	82	40	42	19.3	18	13	5	4.3	2,495	5.5	806	1.77
2015年	4	3	1	1.0	67	38	29	15.8	13	9	4	3.1	2,468	5.4	818	1.79
2016年	5	3	2	1.3	62	35	27	15.4	18	13	5	4.5	2,470	5.4	771	1.69
2017年	7	3	4	1.8	80	40	40	20.7	14	11	3	3.7	2,437	5.3	790	1.73
2018年	2	1	1	0.5	87	50	37	23.3	18	16	2	4.9	2,380	5.2	729	1.60
2019年	5	2	3	1.5	71	39	32	20.3	16	14	2	4.7	2,411	5.3	804	1.76
2020年	4	3	1	1.2	56	29	27	16.7	10	8	2	3.0	2,112	4.6	751	1.64
2021年	6	3	9	1.9	48	28	20	14.7	11	6	5	3.4	1,926	4.2	695	1.64
2022年	4	3	1	1.3	49	30	19	16.2	7	5	2	2.3	1,918	4.2	651	1.53
2023年	2	1	1	0.69	50	27	23	17.0	11	9	2	3.8	1,826	4.0	626	1.39
愛知県(2023年)	41	20	21	0.8	924	475	449	18.7	152	120	32	3.1	31,759	4.4	10,928	1.52
全国(2023年)	600	321	279	0.8	15,534	7,152	8,382	20.9	2,404	1,943	461	3.3	474,741	3.9	183,814	1.52

表2 管内市町村別人口動態統計

(2023年)

年次	新生児死亡(再掲)				死産				周産期死亡(再掲)				婚姻		離婚	
	総数	男	女	率	総数	自然	人工	率	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡	率	実数	率	実数	率
総 数	2	1	1	0.7	50	27	23	17.0	11	9	2	3.8	1,826	4.0	626	1.39
春日井市	2	1	1	1.0	40	23	17	18.8	9	7	2	4.3	1,273	4.2	419	1.37
小 牧 市	0	0	0	0.0	10	4	6	12.4	2	2	0	2.5	553	3.8	207	1.41

表3 管内選択死因別死亡数・率(人口10万対)年次推移(10年間)

年次	総数		Se01		Se02		Se14		Se15		Se16		Se21		Se25	
			結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患		脳血管疾患		大動脈瘤及び解離	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
2014年	3,512	771.5	5	1.1	1,066	234.2	33	7.2	3	0.7	413	90.7	310	68.1	65	14.3
2015年	3,615	794.1	6	1.3	1,064	233.7	31	6.8	8	1.8	455	99.9	281	61.7	58	12.7
2016年	3,655	801.6	7	1.5	1,126	247.0	31	6.8	14	3.1	392	86.0	264	57.9	53	11.6
2017年	3,835	841.1	12	2.6	1,127	247.2	33	7.2	14	3.1	461	101.1	240	52.6	67	14.7
2018年	3,872	849.4	4	0.9	1,149	252.1	22	4.8	11	2.4	439	96.3	276	60.5	73	16.0
2019年	4,039	882.8	3	0.7	1,179	257.7	25	5.5	11	2.4	424	92.7	268	58.6	68	14.9
2020年	4,042	887.5	8	1.8	1,148	252.1	25	5.5	6	1.3	420	92.2	312	68.5	75	16.5
2021年	4,331	951.0	7	1.5	1,181	259.3	35	7.7	17	3.7	476	104.5	294	64.4	84	18.4
2022年	4,631	1020.2	5	1.1	1,238	272.7	42	9.9	10	2.2	480	115.4	352	66.1	72	17.2
2023年	4,832	1069.8	5	1.1	1,254	277.6	42	9.3	10	2.2	480	106.3	352	77.9	72	15.9

(注1) 死亡分類は、「第10回修正国際疾病、傷害及び死因統計分類(ICD-10)」の選択死因分類による。

(注2) 「悪性新生物」は「悪性新生物<腫瘍>」、「心疾患」は「心疾患(高血圧を除く)」である。

(注3) 数値は確定数である。

表4 管内市町村・選択死因別死亡数

(2023年)

市町村	総数		Se01		Se02		Se14		Se15		Se16		Se21		Se25	
			結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患		脳血管疾患		大動脈瘤及び解離	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
総 数	4,832	1069.8	5	1.1	1,254	277.6	42	9.3	10	2.2	480	106.3	352	77.9	72	15.9
春日井市	3,301	1081.2	3	1.0	839	274.8	24	7.9	4	1.3	355	116.3	239	78.3	48	15.7
小 牧 市	1,531	1046.1	2	1.4	415	283.6	18	12.3	6	4.1	125	85.4	113	77.2	24	16.4
愛 知 県	80,557	1119.7	103	1.4	20,427	283.9	585	8.1	246	3.4	9,414	130.8	4,980	69.2	1,234	17.2
全 国	1,575,936	1300.3	1,587	1.3	382,492	315.6	15,436	12.7	11,391	9.4	231,056	190.7	104,518	86.2	20,025	16.5

(注1) 数値は、確定数である。

(注2) 「悪性新生物」は「悪性新生物<腫瘍>」、「心疾患」は「心疾患(高血圧を除く)」である。

(資料) 愛知県衛生年報

(資料) 2023年(2022)人口動態統計(確定数)の概況 厚生労働省

表3 管内選択死因別死亡数・率(人口10万対)年次推移(10年間)

年次	Se26		Se27		Se28		Se29		Se30		Se31		Se32		Se34			
	肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
2014年	324	71.2	39	8.6	1	0.2	51	11.2	64	14.1	203	44.6	98	21.5	86	18.9	751	165.0
2015年	317	69.4	29	6.4	3	0.7	52	11.4	77	16.9	264	57.8	112	24.5	81	17.7	777	170.2
2016年	328	71.9	37	8.1	4	0.9	43	9.4	40	8.8	293	64.2	135	29.6	60	13.1	828	181.4
2017年	253	55.5	44	9.6	4	0.9	46	10.1	68	14.9	338	74.1	136	29.8	68	14.9	924	202.6
2018年	248	54.4	30	6.6	1	0.2	55	12.1	76	16.7	347	76.1	141	30.9	55	12.1	945	207.3
2019年	249	54.6	39	6.8	1	0.2	52	11.4	75	16.5	394	86.5	112	24.6	68	14.9	1,071	235.1
2020年	217	47.6	31	8.6	0	0.0	40	8.8	61	13.4	411	90.2	126	25.3	69	13.4	1,296	284.6
2021年	210	46.1	43	89.4	0	0.0	52	11.4	70	15.4	477	104.7	115	27.7	61	15.2	1,195	262.4
2022年	187	41.2	31	6.8	1	0.0	48	10.6	82	18.1	551	121.4	122	26.9	67	14.8	1,351	297.6
2023年	216	47.8	54	12.0	1	0.2	48	10.6	85	18.8	667	147.7	121	26.8	77	17.0	1,348	298.4

表4 管内市町村・選択死因別死亡数

(2023年)

年次	Se26		Se27		Se28		Se29		Se30		Se31		Se32		Se34			
	肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
総 数	216	47.8	54	12.0	1	0.2	48	10.6	85	18.8	667	147.7	121	26.8	77	17.0	1348	298.4
春日井市	145	47.5	45	14.7	1	0.3	29	9.5	55	18.0	433	141.8	88	28.8	59	19.3	934	305.9
小 牧 市	71	48.5	9	6.1	0	0.0	19	13.0	30	20.5	234	159.9	33	22.5	18	12.3	414	282.9
愛 知 県	3,346	46.5	706	9.8	34	0.5	802	11.1	1,386	19.3	11,184	155.4	2,187	30.4	1,149	16.0	22,774	316.5
全 国	75,749	62.5	16,940	14.0	1,089	0.9	18,634	15.4	30,203	24.9	189,912	156.7	44,380	36.6	21,016	17.3	411,508	339.5

(2) 医 療

医療法に基づき、必要に応じ病院、診療所に立ち入り、適正な管理指導を行い医療水準の向上と保健衛生の増進に努めた。

また、医療関係従事者の免許関係事務も行っている。

表1 病院数及び病床数 (2024年10月1日現在)

	病院数	病床数	病床種別内訳				
		(人口万対比)	精神	感染症	結核	療養	一般
総 数	16	3,481 (77.5)	527	6	0	949	1,999
春日井市	13	2,671 (87.9)	527	6	0	779	1,359
小 牧 市	3	810 (55.7)	0	0	0	170	640
愛 知 県	307	64,589 (86.5)	12,107	66	111	12,587	39,718
全 国	8,060	1,469,845 (121.3)	316,147	1,941	3,508	268,521	879,728

表2 一般診療所、歯科診療所及び助産所数 (2024年10月1日現在)

	一般診療所						歯科診療所数 (人口万対比)	助産所数 (人口万対比)
	総数 (人口万対比)	有床診療所数		左のうち、療養病床を有する診療所(再掲)		無床診療所数		
		施設数	病床数	施設数	病床数			
総 数	304 (6.8)	19	280	3	35	285	199 (4.4)	10 (0.2)
春日井市	203 (6.7)	12	172	1	11	191	133 (4.4)	8 (0.3)
小 牧 市	101 (6.9)	7	108	2	24	94	66 (4.5)	2 (0.1)
愛 知 県	5,790 (7.8)	255	3,179	13	137	5,535	3,685 (4.9)	255 (0.3)
全 国	105,271 (8.7)	5,415	72,451	431	4,088	99,856	66,384 (5.5)	

表3 救急告示病院、診療所数 (2024年末現在)

	病院			診療所		
	施設数	救急優先病床数	救急専用病床数	施設数	救急優先病床数	救急専用病床数
総 数	5	32	48	0	0	0
春日井市	3	30	10	0	0	0
小 牧 市	2	2	38	0	0	0

表4 医療監視員等による立入検査等 (2024年度)

	施設数	立入検査延件数	施設使用前検査件数
総 数	904	211	14
病 院	16	16	13
診 療 所	304	102	1
歯科診療所	199	61	0
助 産 所	10	3	0
施 術 所	308	26	
歯科技工所	67	3	

(注1) 施設数は2024年10月1日現在(ただし、施術所及び歯科技工所は2024年末現在)

表5 医療従事者数(従業地)

(2022年末現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
総 数	913	251	982	152	130	3,738	665	414	121
春日井市	610	169	706	103	88	2,600	441	303	100
小 牧 市	303	82	276	49	42	1,138	224	111	21

(資料) 2023 (令和5) 年度愛知県衛生年報

(3) 各種医療給付申請等

表1 小児慢性特定疾病医療費助成(実人員(うち新規実人員))

(2024年度)

疾患区分	春日井市	小牧市	合計
悪 性 新 生 物	37 (7)	20 (5)	57 (12)
慢 性 腎 疾 患	11 (3)	6 (1)	17 (4)
慢 性 呼 吸 器 疾 患	11 (3)	6 (2)	17 (5)
慢 性 心 疾 患	33 (5)	27 (6)	60 (11)
内 分 泌 疾 患	18 (1)	16 (1)	34 (2)
膠 原 病	8 (0)	4 (0)	12 (0)
糖 尿 病	9 (1)	20 (5)	29 (6)
先 天 性 代 謝 異 常	3 (0)	4 (1)	7 (1)
血 液 疾 患	13 (7)	2 (0)	15 (7)
免 疫 疾 患	1 (0)	0 (0)	1 (0)
神 経 ・ 筋 疾 患	35 (6)	11 (3)	46 (9)
慢 性 消 化 器 疾 患	18 (4)	13 (4)	31 (8)
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	7 (2)	4 (1)	11 (3)
皮 膚 疾 患	0 (0)	0 (0)	0 (0)
骨 系 統 疾 患	2 (1)	0 (0)	2 (1)
脈 管 系 疾 患	2 (1)	0 (0)	2 (1)
合 計	208 (41)	133 (29)	341 (70)

表2 指定難病特定医療費公費負担(年齢別)

(2024年度末)

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
総数	3,242	0	12	203	238	411	635	551	1,192	35,391
1 球脊髄性筋萎縮症	5	0	0	0	0	0	1	2	2	80
2 筋萎縮性側索硬化症	29	0	0	0	2	1	4	3	19	316
3 脊髄性筋萎縮症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	13
4 原発性側索硬化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5 進行性核上性麻痺	35	0	0	0	0	0	0	2	33	322
6 パーキンソン病	355	0	0	0	1	5	16	63	270	3,915
7 大脳皮質基底核変性症	17	0	0	0	0	0	0	3	14	111
8 ハンチントン病	8	0	0	0	0	1	3	2	2	33
9 神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10 シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	0	0	0	0	0	1	0	11
11 重症筋無力症	79	0	0	1	5	8	14	13	38	971
12 先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	79	0	0	5	9	15	21	10	19	860
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多巣性運動ニューロパチー	17	0	0	0	4	4	1	5	3	173
15 封入体筋炎	4	0	0	0	0	0	1	2	1	29
16 クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
17 多系統萎縮症	29	0	0	0	0	0	3	8	18	297
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	90	0	0	3	0	6	9	16	56	732
19 ライソゾーム病	8	0	0	3	0	2	0	1	2	81
20 副腎白質ジストロフィー	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5
21 ミトコンドリア病	10	0	0	0	1	3	4	2	0	36
22 もやもや病	45	0	0	3	6	13	14	6	3	493
23 プリオーン病	2	0	0	0	0	0	0	1	1	10
24 亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
25 進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
26 HTLV-1 関連脊髄症	5	0	0	0	1	1	0	1	2	21
27 特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28 全身性アミロイドーシス	22	0	0	0	0	1	0	8	13	223
29 ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30 遠位型ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
31 ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 自己貧食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34 神経線維腫症	11	0	0	2	2	3	4	0	0	136
35 天疱瘡	14	0	0	0	1	1	5	4	3	114
36 表皮水疱症	2	0	0	1	0	0	1	0	0	8
37 膿疱性川乾癬(汎発型)	5	0	0	0	0	0	2	3	0	99
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
39 中毒性表皮壊死症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
40 高安動脈炎	13	0	1	4	3	1	1	0	3	132
41 巨細胞性動脈炎	11	0	0	0	0	0	0	2	9	113
42 結節性多発動脈炎	4	0	0	0	0	1	0	1	2	62
43 顕微鏡的多発血管炎	36	0	0	0	0	0	6	4	26	456
44 多発血管炎性肉芽腫症	10	0	0	0	0	1	1	2	6	130
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	30	0	0	0	1	4	6	8	11	287
46 悪性関節リウマチ	3	0	0	0	0	0	0	0	3	48
47 バージェー病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	23
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	3	0	0	0	0	2	0	0	1	36
49 全身性エリテマトーデス	191	0	0	14	23	38	48	36	32	2,255
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	81	0	0	0	5	7	25	11	33	947
51 全身性強皮症	77	0	0	1	0	6	14	14	42	884
52 混合性結合組織病	33	0	0	1	6	4	11	9	2	300
53 シェーグレン症候群	87	0	0	1	5	12	20	15	34	420
54 成人発症スチル病	15	0	0	1	0	1	4	3	6	167
55 再発性多発軟骨炎	7	0	0	0	0	1	3	1	2	42
56 ベーチェット病	30	0	0	2	1	7	9	4	7	424
57 特発性拡張型心筋症	25	0	0	1	0	1	6	11	6	342
58 肥大型心筋症	13	0	0	1	0	3	1	4	4	77

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
59 拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
60 再生不良性貧血	30	0	0	5	0	3	4	5	13	289
61 自己免疫性溶血性貧血	2	0	0	0	0	0	0	0	2	82
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	5	0	0	1	0	0	1	0	3	51
63 特発性血小板減少性紫斑病	55	0	0	2	1	2	3	5	42	671
64 血栓性血小板減少性紫斑病	2	0	0	0	0	2	0	0	0	20
65 原発性免疫不全症候群	4	0	0	3	0	0	0	0	1	70
66 IgA腎症	58	0	2	4	4	13	16	10	9	490
67 多発性嚢胞腎	38	0	0	1	5	8	13	6	5	461
68 黄色靱帯骨化症	8	0	0	1	0	0	3	0	4	129
69 後縦靱帯骨化症	90	0	0	0	1	6	26	15	42	827
70 広範脊柱管狭窄症	4	0	0	0	0	0	0	1	3	53
71 特発性大腿骨頭壊死症	50	0	0	1	1	9	11	12	16	594
72 下垂体性ADH分泌異常症	18	0	0	6	1	1	4	2	4	160
73 下垂体性TSH分泌亢進症	1	0	0	0	1	0	0	0	0	12
74 下垂体性PRL分泌亢進症	5	0	0	0	0	0	4	1	0	73
75 クッシング病	6	0	0	0	0	3	2	1	0	44
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	22	0	0	2	1	4	2	6	7	204
78 下垂体前葉機能低下症	70	0	1	3	7	16	20	11	12	705
79 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	0	1	1	0	0	0	0	16
80 甲狀腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	4	0	0	3	0	1	0	0	0	36
82 先天性副腎低形成症	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
83 アジソン病	2	0	0	0	0	0	1	0	1	12
84 サルコイドーシス	51	0	0	0	1	4	12	15	19	538
85 特発性間質性肺炎	92	0	0	0	2	4	3	20	63	843
86 肺動脈性肺高血圧症	15	0	0	0	1	1	1	5	7	145
87 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	16	0	0	0	0	0	3	0	13	189
89 リンパ脈管筋腫症	3	0	0	0	0	1	2	0	0	27
90 網膜色素変性症	51	0	0	2	2	1	6	8	32	488
91 バッド・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
92 特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
93 原発性胆汁性胆管炎	11	0	0	0	0	2	1	3	5	188
94 原発性硬化性胆管炎	3	0	0	1	0	0	2	0	0	46
95 自己免疫性肝炎	14	0	0	1	1	1	6	1	4	192
96 クローン病	194	0	1	41	43	48	39	12	10	2,415
97 潰瘍性大腸炎	493	0	4	62	69	88	126	78	66	5,959
98 好酸球性消化管疾患	3	0	0	0	1	1	1	0	0	38
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
101 腸管神経節細胞僅小症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
103 CFC症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
104 コステロ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105 チャージ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
106 クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
107 若年性特発性関節炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
108 TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
110 ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
111 先天性ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
113 筋ジストロフィー	6	0	0	0	2	1	2	1	0	83
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
116 アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
117 脊髄空洞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
118 脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
119 アイザックス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
120 遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
121 脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
122 脳表へモジデリン沈着症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	7
123 H T R A 1 関連脳小血管病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
126 ペリー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
127 前頭側頭葉変性症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	14
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
130 先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
131 アレキサンダー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
132 先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
133 メビウス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
135 アイカルディ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
136 片側巨脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
137 限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
138 神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
139 先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
140 ドラベ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
142 ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144 レノックス・ガストー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
145 ウエスト症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
146 大田原症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
147 早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150 環状20番染色体症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
151 ラスムッセン脳炎	2	0	0	1	1	0	0	0	0	7
152 P C D H 19 関連症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
155 ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
156 レット症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
157 スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
158 結節性硬化症	3	0	0	0	1	2	0	0	0	24
159 色素性乾皮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
160 先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
161 家族性良性慢性天疱瘡	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	18	0	0	0	0	1	2	3	12	140
163 特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
164 眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
165 肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
166 弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
167 マルフアン症候群 / ロイス・ディーツ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
168 エーラス・ダンロス症候群	1	0	1	0	0	0	0	0	0	17
169 メンケス病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
170 オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
171 ウイルソン病	2	0	0	1	1	0	0	0	0	14
172 低ホスファターゼ症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
173 VATER 症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
174 那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
175 ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
176 コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
177 ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
178 モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
179 ウィリアムズ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
180 ATR-X症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
181 クルーゼン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
182 アペール症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
183 ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
184 アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
185 コフィン・シリス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
186 ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
187 歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
188 多脾症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
189 無脾症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
190 鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
191 ウェルナー症候群	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
192 コケイン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
193 プラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
194 ソトス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
195 ヌーナン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
196 ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
197 1 p36 欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
198 4 p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
199 5 p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
201 アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
202 スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
203 2 2 q11.2 欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
204 エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
205 脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
206 脆弱X症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
207 総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
208 修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
209 完全大血管転位症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
210 単心室症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
211 左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
212 三尖弁閉鎖症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1
215 ファロー四徴症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	7
216 両大血管右室起始症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5
217 エプスタイン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
218 アルポート症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
219 ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
220 急速進行性糸球体腎炎	6	0	0	0	0	0	0	2	4	45
221 抗糸球体基底膜腎炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	15
222 一次性ネフローゼ症候群	54	0	0	5	2	9	7	6	25	597
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	0	0	1	0	17
224 紫斑病性腎炎	5	0	0	1	0	0	1	1	2	48
225 先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	5	0	0	0	1	0	2	0	2	29
227 オスラー病	3	0	0	0	0	0	1	1	1	26
228 閉塞性細気管支炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	2	0	1	0	0	0	1	0	0	14
230 肺胞低換気症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
231 α1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
232 カニ複合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
233 ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
235 副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
236 偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	7	0	0	2	1	3	1	0	0	38
239 ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
240 フェニルケトン尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
241 高チロシン血症 1 型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
242 高チロシン血症 2 型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
243 高チロシン血症 3 型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
244 メーブルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
245 プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
246 メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
247 イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
248 グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
249 グルタル酸血症 1 型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
250 グルタル酸血症 2 型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
251 尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
252 リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
253 先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
254 ポルフイリン症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
256 筋型糖原病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
257 肝型糖原病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
258 ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
260 シトステロール血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
261 タンジール病	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
262 原発性高カイロミクロン血症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
263 脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
264 無βリポタンパク血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
265 脂肪萎縮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
266 家族性地中海熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
267 高IgD症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
268 中条・西村症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アークネ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
271 強直性脊椎炎	25	0	0	3	2	8	8	3	1	188
272 進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
274 骨形成不全症	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6
275 タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
276 軟骨無形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
277 リンパ管腫症 / ゴーハム病	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
278 巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
279 巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
280 巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
282 先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
283 後天性赤芽球癆	3	0	0	0	0	1	0	1	1	52
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
285 ファンconi貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
287 エプスタイン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	19
289 クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	2	0	0	0	0	1	0	0	1	5
291 ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
292 総排泄腔外反症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
293 総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
294 先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
295 乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
296 胆道閉鎖症	2	0	0	0	1	1	0	0	0	19

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
297	ア ラ ジ ー ル 症 候 群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
298	遺 伝 性 腭 炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
299	嚢 胞 性 線 維 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
300	I g G 4 関 連 疾 患	9	0	0	0	0	0	2	2	5	102
301	黄 斑 ジ ス ト ロ フ ィ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
302	レ ー ベ ル 遺 伝 性 視 神 経 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
303	ア ッ シ ャ ー 症 候 群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
304	若 年 発 症 型 両 側 性 感 音 難 聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
305	遅 発 性 内 リ ン パ 水 腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
306	好 酸 球 性 副 鼻 腔 炎	91	0	0	0	3	11	32	27	18	983
307	カ ナ バ ン 病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
308	進 行 性 白 質 脳 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
309	進 行 性 ミ オ ク ロ ー ヌ ス て ん か ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
310	先 天 異 常 症 候 群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
311	先 天 性 三 尖 弁 狭 窄 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
312	先 天 性 僧 帽 弁 狭 窄 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
313	先 天 性 肺 静 脈 狭 窄 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
314	左 肺 動 脈 右 肺 動 脈 起 始 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群) ／ L M X 1 B 関 連 腎 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
316	カ ル ニ チ ン 回 路 異 常 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
317	三 頭 酵 素 欠 損 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
318	シ ト リ ン 欠 損 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠 損 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
321	非 ケ ト ー シ ス 型 高 グ リ シ ン 血 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
322	β ー ケ ト チ オ ラ ー ゼ 欠 損 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
324	メ チ ル グ ル タ コ ン 酸 尿 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
325	遺 伝 性 自 己 炎 症 疾 患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
326	大 理 石 骨 病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるもの に 限 る)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
328	前 眼 部 形 成 異 常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
329	無 虹 彩 症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
331	特 発 性 多 中 心 性 キ ャ ッ ス ル マ ン 病	9	0	0	0	2	1	1	2	3	97
332	膠 様 滴 状 角 膜 ジ ス ト ロ フ ィ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
333	ハ ッ チ ン ソ ン ・ ギ ル フ ォ ー ド 症 候 群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
339	M E C P 2 重 複 症 候 群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を 含 む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
341	T R P V 4 異 常 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表3 指定難病特定医療費公費負担(市別)

(2024年度末)

疾患名	計	春日井市	小牧市
総数	3,242	2,254	988
1 球脊髄性筋萎縮症	5	5	0
2 筋萎縮性側索硬化症	29	25	4
3 脊髄性筋萎縮症	1	1	0
4 原発性側索硬化症	0	0	0
5 進行性核上性麻痺	35	25	10
6 パーキンソン病	355	252	103
7 大脳皮質基底核変性症	17	13	4
8 ハンチントン病	8	6	2
9 神経有棘赤血球症	0	0	0
10 シャルコー・マリー・トゥース病	1	1	0
11 重症筋無力症	79	51	28
12 先天性筋無力症候群	0	0	0
13 多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	79	48	31
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多巣性運動ニューロパチー	17	10	7
15 封入体筋炎	4	1	3
16 クロウ・深瀬症候群	0	0	0
17 多系統萎縮症	29	18	11
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	90	59	31
19 ライソゾーム病	8	5	3
20 副腎白質ジストロフィー	1	1	0
21 ミトコンドリア病	10	5	5
22 もやもや病	45	31	14
23 プリンオシン病	2	1	1
24 亜急性硬化性全脳炎	0	0	0
25 進行性多巣性白質脳症	0	0	0
26 HTLV-1 関連脊髄症	5	2	3
27 特発性基底核石灰化症	0	0	0
28 全身性アミロイドーシス	22	14	8
29 ウルリッヒ病	0	0	0
30 遠位型ミオパチー	0	0	0
31 ベスレムミオパチー	0	0	0
32 自己貧食空胞性ミオパチー	0	0	0
33 シュワルツ・ヤンベル症候群	0	0	0
34 神経線維腫症	11	1	10
35 天疱瘡	14	11	3
36 表皮水疱症	2	2	0
37 膿疱性川乾癬(汎発型)	5	5	0
38 ステューヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0
39 中毒性表皮壊死症	0	0	0
40 高安静動脈炎	13	8	5
41 巨細胞性動脈炎	11	9	2
42 結節性多発動脈炎	4	2	2
43 顕微鏡的多発血管炎	36	24	12
44 多発血管炎性肉芽腫症	10	4	6
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	30	19	11
46 悪性関節リウマチ	3	3	0
47 パージャー病	1	1	0
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	3	3	0
49 全身性エリテマトーデス	191	129	62
50 皮膚筋炎 / 多発性筋炎	81	57	24
51 全身性強皮症	77	55	22
52 混合性結合組織病	33	22	11
53 シェーグレン症候群	87	62	25
54 成人発症スチル病	15	12	3
55 再発性多発軟骨炎	7	4	3
56 ベーチェット病	30	25	5
57 特発性拡張型心筋症	25	21	4
58 肥大型心筋症	13	13	0
59 拘束型心筋症	0	0	0
60 再生不良性貧血	30	23	7
61 自己免疫性溶血性貧血	2	2	0
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	5	1	4
63 特発性血小板減少性紫斑病	55	37	18

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
64	血 栓 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	2	0	2
65	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	4	4	0
66	I g A 腎 症	58	48	10
67	多 発 性 囊 胞 腎	38	21	17
68	黄 色 靱 帯 骨 化 症	8	2	6
69	後 縦 靱 帯 骨 化 症	90	67	23
70	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	4	3	1
71	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	50	37	13
72	下 垂 体 性 ADH 分 泌 異 常 症	18	9	9
73	下 垂 体 性 TSH 分 泌 亢 進 症	1	1	0
74	下 垂 体 性 PRL 分 泌 亢 進 症	5	1	4
75	ク ッ シ ン グ 病	6	5	1
76	下 垂 体 性 ゴ ナ ド ト ロ ピ ン 分 泌 亢 進 症	0	0	0
77	下 垂 体 性 成 長 ホ ル モ ン 分 泌 亢 進 症	22	13	9
78	下 垂 体 前 葉 機 能 低 下 症	70	48	22
79	家 族 性 高 コ レ ス テ ロ ー ル 血 症 (ホ モ 接 合 体)	2	2	0
80	甲 状 腺 ホ ル モ ン 不 応 症	0	0	0
81	先 天 性 副 腎 皮 質 酵 素 欠 損 症	4	4	0
82	先 天 性 副 腎 低 形 成 症	1	0	1
83	ア ジ ソ ン 病	2	0	2
84	サ ル コ イ ド ー シ ス	51	41	10
85	特 発 性 間 質 性 肺 炎	92	76	16
86	肺 動 脈 性 肺 高 血 圧 症	15	10	5
87	肺 静 脈 閉 塞 症 / 肺 毛 細 血 管 腫 症	0	0	0
88	慢 性 血 栓 塞 栓 性 肺 高 血 圧 症	16	10	6
89	リ ン パ 脈 管 筋 腫 症	3	2	1
90	網 膜 色 素 変 性 症	51	37	14
91	バ ッ ド ・ キ ア リ 症 候 群	0	0	0
92	特 発 性 門 脈 圧 亢 進 症	0	0	0
93	原 発 性 胆 汁 性 胆 管 炎	11	8	3
94	原 発 性 硬 化 性 胆 管 炎	3	2	1
95	自 己 免 疫 性 肝 炎	14	9	5
96	ク ロ ー ン 病	194	131	63
97	潰 瘍 性 大 腸 炎	493	337	156
98	好 酸 球 性 消 化 管 疾 患	3	2	1
99	慢 性 特 発 性 偽 性 腸 閉 塞 症	0	0	0
100	巨 大 膀 胱 短 小 結 腸 腸 管 蠕 動 不 全 症	0	0	0
101	腸 管 神 経 節 細 胞 僅 小 症	1	1	0
102	ル ビ ン シ ュ タ イ ン ・ テ イ ビ 症 候 群	0	0	0
103	CFC 症 候 群	0	0	0
104	コ ス テ ロ 症 候 群	0	0	0
105	チ ャ ー ジ 症 候 群	0	0	0
106	ク リ オ ピ リ ン 関 連 周 期 熱 症 候 群	0	0	0
107	若 年 性 特 発 性 関 節 炎	0	0	0
108	TNF 受 容 体 関 連 周 期 性 症 候 群	0	0	0
109	非 典 型 溶 血 性 尿 毒 症 候 群	0	0	0
110	ブ ラ ウ 症 候 群	0	0	0
111	先 天 性 ミ オ パ チ ー	0	0	0
112	マ リ ネ ス コ ・ シ ュ ー グ レ ン 症 候 群	0	0	0
113	筋 ジ ス ト ロ フ ィ ー	6	1	5
114	非 ジ ス ト ロ フ ィ ー 性 ミ オ ト ニ ー 症 候 群	0	0	0
115	遺 伝 性 周 期 性 四 肢 麻 痺	0	0	0
116	ア ト ピ ー 性 脊 髄 炎	0	0	0
117	脊 髄 空 洞 症	0	0	0
118	脊 髄 膜 瘤	0	0	0
119	ア イ ザ ッ ク ス 症 候 群	0	0	0
120	遺 伝 性 ジ ス ト ニ ア	0	0	0
121	脳 内 鉄 沈 着 神 経 変 性 症	0	0	0
122	脳 表 ヘ モ ジ デ リ ン 沈 着 症	1	1	0
123	H T R A 1 関 連 脳 小 血 管 病	0	0	0
124	皮 質 下 梗 塞 と 白 質 脳 症 を 伴 う 常 染 色 体 優 性 脳 動 脈 症	0	0	0
125	神 経 軸 索 ス フ ェ ロ イ ド 形 成 を 伴 う 遺 伝 性 び ま ん 性 白 質 脳 症	0	0	0
126	ペ リ ー 病	0	0	0
127	前 頭 側 頭 葉 変 性 症	1	1	0
128	ビ ッ カ ー ス タ ッ プ 脳 幹 脳 炎	0	0	0
129	痙 攣 重 積 型 (二 相 性) 急 性 脳 症	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
130	先天性無痛無汗症	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	2	1	1
152	P C D H 19 関連症候群	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0
158	結節性硬化症	3	1	2
159	色素性乾皮症	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	1	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	18	13	5
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0
167	マルファン症候群 / ロイス・デイツ症候群	0	0	0
168	エーラス・ダンロス症候群	1	0	1
169	メンケス病	0	0	0
170	オキシピタル・ホーン症候群	0	0	0
171	ウィルソン病	2	1	1
172	低ホスファターゼ症	0	0	0
173	VATER 症候群	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0
177	ジュベール症候群 関連疾患	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0
180	A T R - X 症候群	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0
191	ウエルナー症候群	1	1	0
192	コケイン症候群	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	0	0	0
194	ソトス症候群	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
197	1 p36 欠 失 症 候 群	0	0	0
198	4 p 欠 失 症 候 群	0	0	0
199	5 p 欠 失 症 候 群	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0
201	ア ン ジ ェ ル マ ン 症 候 群	0	0	0
202	ス ミ ス ・ マ ギ ニ ス 症 候 群	0	0	0
203	2 2 q11.2 欠 失 症 候 群	0	0	0
204	エ マ ス エ ル 症 候 群	0	0	0
205	脆 弱 X 症 候 群 関 連 疾 患	0	0	0
206	脆 弱 X 症 候 群	0	0	0
207	総 動 脈 幹 遺 残 症	0	0	0
208	修 正 大 血 管 転 位 症	0	0	0
209	完 全 大 血 管 転 位 症	0	0	0
210	単 心 室 症	0	0	0
211	左 心 低 形 成 症 候 群	0	0	0
212	三 尖 弁 閉 鎖 症	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	1	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1	1	0
215	フ ァ ロ ー 四 徴 症	1	1	0
216	両 大 血 管 右 室 起 始 症	1	1	0
217	エ プ ス タ イ ン 病	0	0	0
218	ア ル ポ ー ト 症 候 群	0	0	0
219	ギ ャ ロ ウ ェ イ ・ モ ワ ト 症 候 群	0	0	0
220	急 速 進 行 性 糸 球 体 腎 炎	6	5	1
221	抗 糸 球 体 基 底 膜 腎 炎	2	2	0
222	一 次 性 ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群	54	39	15
223	一 次 性 膜 性 増 殖 性 糸 球 体 腎 炎	1	1	0
224	紫 斑 病 性 腎 炎	5	4	1
225	先 天 性 腎 性 尿 崩 症	0	0	0
226	間 質 性 膀 胱 炎 (ハ ン ナ 型)	5	5	0
227	オ ス ラ ー 病	3	3	0
228	閉 塞 性 細 気 管 支 炎	0	0	0
229	肺 胞 蛋 白 症 (自 己 免 疫 性 又 は 先 天 性)	2	2	0
230	肺 胞 低 換 気 症 候 群	0	0	0
231	α 1 - アンチトリプシン欠乏症	0	0	0
232	カ ー ニ ー 複 合	0	0	0
233	ウ オ ル フ ラ ム 症 候 群	0	0	0
234	ペ ル オ キ シ ソ ー ム 病 (副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー を 除 く 。)	0	0	0
235	副 甲 状 腺 機 能 低 下 症	0	0	0
236	偽 性 副 甲 状 腺 機 能 低 下 症	0	0	0
237	副 腎 皮 質 刺 激 ホ ル モ ン 不 応 症	0	0	0
238	ビ タ ミ ン D 抵 抗 性 くる 病 / 骨 軟 化 症	7	4	3
239	ビ タ ミ ン D 依 存 性 くる 病 / 骨 軟 化 症	0	0	0
240	フ ェ ニ ル ケ ト ン 尿 症	0	0	0
241	高 チ ロ シ ン 血 症 1 型	0	0	0
242	高 チ ロ シ ン 血 症 2 型	0	0	0
243	高 チ ロ シ ン 血 症 3 型	0	0	0
244	メ ー プ ル シ ロ ッ プ 尿 症	0	0	0
245	プ ロ ピ オ ン 酸 血 症	0	0	0
246	メ チ ル マ ロ ン 酸 血 症	0	0	0
247	イ ソ 吉 草 酸 血 症	0	0	0
248	グ ル コ ー ス ト ラ ン ス ポ ー タ ー 1 欠 損 症	0	0	0
249	グ ル タ ル 酸 血 症 1 型	0	0	0
250	グ ル タ ル 酸 血 症 2 型	0	0	0
251	尿 素 サ イ ク ル 異 常 症	0	0	0
252	リ ジ ン 尿 性 蛋 白 不 耐 症	0	0	0
253	先 天 性 葉 酸 吸 収 不 全	0	0	0
254	ポ ル フ ィ リ ン 症	0	0	0
255	複 合 カ ル ボ キ シ ラ ー ゼ 欠 損 症	0	0	0
256	筋 型 糖 原 病	0	0	0
257	肝 型 糖 原 病	0	0	0
258	ガ ラ ク ト ー ス - 1 - リ ン 酸 ウ リ ジ ル ト ラ ン ス フ ェ ラ ー ゼ 欠 損 症	0	0	0
259	レ シ チ ン コ レ ス テ ロ ー ル ア シ ル ト ラ ン ス フ ェ ラ ー ゼ 欠 損 症	0	0	0
260	シ ト ス テ ロ ー ル 血 症	0	0	0
261	タ ン ジ ー ル 病	1	1	0

疾患名	計	春日井市	小牧市
262 原発性高カインクロン血症	1	0	1
263 脳腫黄色腫症	0	0	0
264 無βリポタンパク血症	0	0	0
265 脂肪萎縮症	0	0	0
266 家族性地中海熱	0	0	0
267 高IgD症候群	0	0	0
268 中條・西村症候群	0	0	0
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アークネ症候群	0	0	0
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0
271 強直性脊椎炎	25	17	8
272 進行性骨化性線維異形成症	0	0	0
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0
274 骨形成不全症	1	0	1
275 タナトフォリック骨異形成症	0	0	0
276 軟骨無形成症	0	0	0
277 リンパ管腫症 / ゴーハム病	1	1	0
278 巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0
279 巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0
280 巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0
282 先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0
283 後天性赤芽球癆	3	1	2
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0
285 ファンコニ貧血	0	0	0
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0
287 エプスタイン症候群	0	0	0
288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	2	0
289 クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	2	1	1
291 ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	1	1	0
292 総排泄腔外反症	0	0	0
293 総排泄腔遺残	0	0	0
294 先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0
295 乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0
296 胆道閉鎖症	2	1	1
297 アラジャール症候群	0	0	0
298 遺伝性腓炎	0	0	0
299 嚢胞性線維症	0	0	0
300 IgG4関連疾患	9	6	3
301 黄斑ジストロフィー	0	0	0
302 レーベル遺伝性視神経症	0	0	0
303 アッシャー症候群	0	0	0
304 若年発症型両側性感音難聴	0	0	0
305 遅発性内リンパ水腫	0	0	0
306 好酸球性副鼻腔炎	91	66	25
307 カナバン病	0	0	0
308 進行性白質脳症	0	0	0
309 進行性ミオクロームスてんかん	0	0	0
310 先天性異常症候群	0	0	0
311 先天性三尖弁狭窄症	0	0	0
312 先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0
313 先天性肺静脈狭窄症	0	0	0
314 左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0
315 ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群) / LMX1B関連腎症	0	0	0
316 カルニチン回路異常症	0	0	0
317 三頭酵素欠損症	0	0	0
318 シトリン欠損症	0	0	0
319 セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0
320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0
321 非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0
322 β-ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0
323 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0
324 メチルグルタコン酸尿症	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
325	遺 伝 性 自 己 炎 症 疾 患	0	0	0
326	大 理 石 骨 病	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る)	0	0	0
328	前 眼 部 形 成 異 常	0	0	0
329	無 虹 彩 症	1	1	0
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	0	0	0
331	特 発 性 多 中 心 性 キ ャ ッ ス ル マ ン 病	9	6	3
332	膠 様 滴 状 角 膜 ジ ス ト ロ フ ィ ー	0	0	0
333	ハ ッ チ ン ソ ン ・ ギ ル フ ォ ー ド 症 候 群	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0
339	M E C P 2 重 複 症 候 群	0	0	0
340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む)	0	0	0
341	T R P V 4 異 常 症	0	0	0

表4 特定疾患医療費公費負担(年齢別実人員)

(2024年度末)

疾 患 名		計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
総	数	6	0	0	0	0	0	1	1	4	71
1	ス モ ン	3	0	0	0	0	0	0	0	3	35
2	難治性の肝炎	(1)劇症肝炎	1	0	0	0	0	1	0	0	9
		(2)血清肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		(3)肝硬変	2	0	0	0	0	0	1	1	21
3	重 症 急 性 膵 炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る)		0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5 特定疾患医療費公費負担(市町村別実人員)

(2024年度末)

疾 患 名		計	春日井市	小牧市
総	数	6	6	0
1	ス モ ン	3	3	0
2	難治性の肝炎	(1)劇症肝炎	1	0
		(2)血清肝炎	0	0
		(3)肝硬変	2	0
3	重 症 急 性 膵 炎	0	0	0
4	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る)		0	0

表6 成人血友病等医療費公費負担(実人員)

(2024年度末)

	対象者数	愛知県
先天性血液凝固因子欠乏症等	35	495

表7 B型・C型肝炎患者医療費公費負担[受給者票交付件数]

(2024年度末)

		交付件数(対象延人数)	愛知県
インターフェロン治療	B型慢性肝炎	0	0
	C型慢性肝炎	0	0
	代償性肝硬変	0	0
	2回目の制度利用	0	0
核酸アナログ製剤治療	新規	20	246
	更新	245	3,478
インターフェロンフリー治療	C型慢性肝炎	15	270
	代償性肝硬変	1	39
	非代償性肝硬変	0	11

(注1)有効期間延長に係る受給者票の交付件数は含まない。

(注2)当該年度に交付された受給者票の有効期間は、必ずしも当該年度中にあるとは限らない。

表8 肝がん・重度肝硬変患者医療費公費負担[受給者] (2024年度末)

	交付件数 (対象延人員)	愛知県 (名古屋市を含む)
肝がん治療	0	26
重度肝硬変治療	0	1
肝がん治療・重度肝硬変治療併用	0	1

(注) 当該年度に交付された受給者票の有効期間は、必ずしも当該年度中にあるとは限らない。

(4) 原子爆弾被爆者

表 健康診断実施状況

(2024年度)

健診区分	対象人員 (延人員)	受診人員 (延人員)	要精密検査者 (延人員)	精密検査受診者 (延人員)
第1回(令和6年6月)	94	13	8	0
第2回(令和6年11月)	92	8	1	0

(5) 介護(保険)

表1 介護老人保健施設

2025年4月1日現在

	施設数	入所定員数
総 数	7	761
春日井市	5	551
小牧市	2	200
愛知県	187	18,216

表2 介護医療院

2025年4月1日現在

	施設数	入所定員数
総 数	1	38
春日井市	1	38
小牧市	0	0
愛知県	30	2,444

3 生活環境安全課の事業

3 生活環境安全課の事業

(1) 薬 務

「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき、薬局、医薬品販売業等の施設に立ち入り、医薬品等の適正管理及び販売がされるよう監視指導を行った。また、毒物劇物についても、製造業者、販売業者、業務上取扱者等に対し、使用方法、保管管理等を指導し危害防止に努めた。

献血事業については、医学の進歩により今後ますます増大する輸血用血液の需要に対処するため、春日井市、小牧市、献血推進協議会と協力して、献血思想の普及啓発を行い、目標達成に努めた。

表1 薬事関係施設及び監視状況

(2024年度末)

	薬局	医薬品販売業					高度 販売管理 業・貸与業 医療機器	再生 医療等 製品 販売業	医薬 部外品 製造販 売等	毒物劇物営業業者				毒物劇物業務上取扱者					特定 毒物使用 者 (知事指 定)	特定 毒物研 究者
		店 舗	卸 売	薬 種 商	特 例	配 置				製 造・ 輸 入 業	販 売 業			電 気 め つ き 業	金 属 熱 処 理 業	運 送 業	し ろ あ り 防 除 業	届 出 不 要 業 務 上 取 扱 者		
											一 般	農 業 用 品 目	特 定 品 目							
総 数	220	98	36			2	230	2	57	15	148	21	5	8	0	0	0		1	4
春日井市	153	58	20			2	151	1	34	5	79	12	2	4	0	0	0		0	1
小 牧 市	67	40	16			0	79	1	23	10	69	9	3	4	0	0	0		1	3
新規許可等件数	33	18	3				29				8	0	0	1	0	0	0			
更新許可件数	24	5	5				32				26	2	1							
廃止件数	40	20	8				36				12	0	1	0	0	0	0			
延監視件数 (監視実施施設数)	92 (88)	45 (44)	17 (15)			0	71 (68)	1 (1)	21 (19)	8 (7)	46 (44)	7 (7)	2 (2)	9 (8)	0	0	0	38 (38)	1 (1)	6 (2)
春日井市	56 (55)	27 (27)	7 (6)			0	45 (44)	0	8 (8)	2 (2)	24 (23)	2 (2)	2 (2)	4 (4)	0	0	0	23 (23)	0	0
小牧市	36 (33)	18 (17)	10 (9)			0	26 (24)	1 (1)	13 (11)	6 (5)	22 (21)	5 (5)	0 (0)	5 (4)	0	0	0	15 (15)	1 (1)	6 (2)

(注) 医薬部外品製造販売業等は医薬部外品製造販売業・製造業(GMPが適用される施設を除く。)、化粧品製造販売業・製造業及び医療機器修理業(構造設備の変更届に係る確認を含む)。監視延件数の下段(括弧内)は監視実施設数。

表2 薬事相談件数及び薬物中毒発生状況

薬事相談件数

(2024年度)

区分	医薬品	医薬部外品	化粧品	医療機器	再生医療 等製品	健康食品 健康器具	毒劇物	その他	計
相談件数	2	0	0	13	0	0	3	0	18

薬物中毒発生状況

薬物	農薬		農薬以外の	医薬品	その他	計
		毒劇物(再掲)	毒劇物			
事 故 件 数	0	0	0	0	0	0
死 亡 数	0	0	0	0	0	0

表3 献血状況

(2024年度)

	献血目標単位	献血実績単位	達成率(%)	献血方法別実績単位		献血申込者数
				200mL献血	400mL献血	
総 数	10,660 (5,429 人)	12,604 (6,387 人)	117.6	170	12,434	7,189
春日井市	4,379 (2,230 人)	5,094 (2,593 人)	116.3	92	5,002	2,962
小 牧 市	6,281 (3,199 人)	7,510 (3,794 人)	118.6	78	7,432	4,227

(注) 献血目標及び実績(単位)は、200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算。成分献血は除く。

表4 献血推進啓発街頭活動実施状況（2024年度）

延実施回数	延実施者数	啓発資材配布個数
9回	18人	1,300個

表5 骨髄バンクドナー登録推進街頭活動実施状況（2024年度）

延実施回数	延実施者数	啓発資材配布個数
9回	18人	1,300個

表6 骨髄バンクドナー登録受付者数（2024年度）

延実施日数	登録受付者数
54日	88人

表7 麻薬関係免許件数（2024年度）

	麻薬施用者	麻薬管理者	麻薬小売業者
管内免許者実数	681	43	198
免許件数	141	8	56
変更件数	121	2	7
返納件数	83	5	26
廃止件数	39	3	36

表8 麻薬関係監視状況（2024年度）

	麻薬小売業者	麻薬診療施設	麻薬研究者	麻薬卸売業者
総数	198	135	2	0
市別				
春日井市	138	86	1	0
小牧市	60	49	1	0
監視延件数 (監視実施施設数)	84 (81)	14 (14)	1 (1)	0 (0)
市別				
春日井市	52 (50)	11 (11)	1 (1)	0 (0)
小牧市	32 (31)	3 (3)	0 (0)	0 (0)

(注) 監視延件数の下段(括弧内)は監視実施施設数。

表9 薬物相談窓口相談件数（2024年度）

覚醒剤	麻薬(MDMA等)	大麻	向精神薬	有機溶剤	その他薬物
11件	0件	0件	0件	0件	0件

表10 薬物乱用防止街頭活動実施状況（2024年度）

延実施回数	延協力者数	啓発資材配布個数
2回	53人	2,900個

表11 不正大麻・けし除去状況（2024年度）

延実施日数	延除去本数
6日	494本

(注) 自生または栽培された大麻・けしについて、保健所が単独あるいは合同で除去したものを対象とする。

(2) 感染症予防（結核を除く）

表1 一・二類感染症患者等発生状況（2024年度）

	合 計
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	0

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表2 三類感染症患者等発生状況（2024年度）

	腸管出血性 大腸菌感染	腸チフス	細菌性赤痢	合 計
春日井市	4	0	0	4
小 牧 市	3	0	0	3
管内合計	7	0	0	7
愛 知 県	76	2	1	79

(注) 患者発生のない型は省略。

表3-1 四類感染症患者等発生状況（2024年度）

	E型肝炎	A型肝炎	重症熱性血小板 減少症候群	つつが虫病	デング熱	
管 内	0	1	0	0	1	
愛 知 県	4	4	1	6	9	
	日本紅斑熱	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レストスピラ症	合 計
管 内	0	0	0	8	0	10
愛 知 県	1	1	2	62	2	92

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表3-2 全数把握五類感染症患者等の発生状況（2024年度）

	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	ガルーベネム菌性腸内 細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症	クロイツフェル ト・ヤコブ病	
管 内	0	0	4	2	0	0	
愛 知 県	9	1	99	28	1	5	
	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフル エンザ菌感染症	侵襲性腸管炎菌性 髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感 染症	
管 内	4	2	0	2	0	7	
愛 知 県	54	7	1	16	2	113	
	水痘	梅毒	播種性クリプト コックス症	破傷風	百日咳	麻しん	合 計
管 内	1	23	0	0	8	0	53
愛 知 県	12	222	4	2	165	2	743

表3-3 獣医師からの届 (2024 年度)

	鳥インフルエンザ (H5N1 又は H7N9) の鳥類
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	13

表4 新型インフルエンザ等感染症患者等発生状況 (2024 年度)

	合 計
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	0

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表5 インフルエンザ様疾患発生状況 (2024 年度)

	休 校 園	学 年 鎖	学 級 鎖	合 計
春日井市	0	3	21	24
小 牧 市	0	2	27	29
管内合計	0	5	48	53
愛 知 県	6	64	357	427

表6 健康診断の勧告等による病原体検査実施状況 (2024 年度)

	腸管出血性大腸菌感染症	合 計
健康診断の勧告	15	15
消 失 確 認	7	7
計	22	22

(注) 検査実施のない疾病は削除した。

表7 エイズ・梅毒等及び肝炎についての相談件数（2024 年度）

	相 談 件 数
エ イ ズ	40 件
梅 毒 等	31 件
B 型 肝 炎	64 件
C 型 肝 炎	28 件

表8 エイズ・梅毒・肝炎の検査受付件数（2024 年度）

	検 査 受 付 件 数
エ イ ズ	87 件
梅 毒	83 件
B 型肝炎（保健所）	57 件
C 型肝炎（保健所）	39 件
B 型肝炎（医療機関）	3 件
C 型肝炎（医療機関）	3 件

(3) 予防接種

表 定期予防接種実施状況（市町村業務）

（2024 年度）

	ジフテリア ・ 百日せき ・ 破傷風 ・ ポリオ（DPT－IPV） ・ Hib感染症											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期初回第3回			第1期追加		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,894	2,785	96.2	2,961	2,530	85.4	2,864	2,222	77.6	2,069	180	8.7
春日井市	2,014	1,911	94.9	2,014	1,756	87.2	2,014	1,547	76.8	2,014	125	6.2
小牧市	880	874	99.3	947	774	81.7	850	675	79.4	55	55	100.0
愛知県	23,557	22,511	95.6	23,267	20,525	88.2	22,849	18,393	80.5	17,704	2,304	13.0

	ジフテリア ・ 百日せき ・ 破傷風 ・ ポリオ（DPT－IPV）											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期初回第3回			第1期追加		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,026	23	1.1	2,098	297	14.2	2,195	608	27.7	3,068	3,119	101.7
春日井市	2,014	11	0.5	2,014	213	10.6	2,014	427	21.2	2,014	2,132	105.9
小牧市	12	12	100.0	84	84	100.0	181	181	100.0	1,054	987	93.6
愛知県	15,060	565	3.8	15,633	2,605	16.7	16,336	4,869	29.8	25,564	25,068	98.1

	ジフテリア・破傷風(DT)			ポリオ			
	第2期			第1期初回第1回	第1期初回第2回	第1期初回第3回	第1期追加
	対象者数	被接種者数	接種率	被接種者数	被接種者数	被接種者数	被接種者数
総数	4,262	3,425	80.4	1	1	1	1
春日井市	2,869	2,378	82.9	1	1	1	1
小牧市	1,393	1,047	75.2	0	0	0	0
愛知県	35,959	29,080	80.9	2	2	3	20

	麻しん					
	第1期			第2期		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	3,094	2,846	92.0	3,606	3,088	85.6
春日井市	2,134	1,981	92.8	2,487	2,170	87.3
小牧市	960	865	90.1	1,119	918	82.0
愛知県	25,117	23,279	92.7	30,716	27,708	90.2

	風しん						
	第1期			第2期			第5期
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	被接種者数
総数	3,094	2,846	92.0	3,606	3,088	85.6	260
春日井市	2,134	1,981	92.8	2,487	2,170	87.3	167
小牧市	960	865	90.1	1,119	918	82.0	93
愛知県	25,117	23,279	92.7	30,716	27,708	90.2	2,084

	日本脳炎											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期追加			第2期		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	3,395	3,094	91.1	3,414	3,049	89.3	3,833	2,903	75.7	4,934	4,111	83.3
春日井市	2,251	2,169	96.4	2,251	2,163	96.1	2,380	2,010	84.5	2,780	2,819	101.4
小牧市	1,144	925	80.9	1,163	886	76.2	1,453	893	61.5	2,154	1,292	60.0
愛知県	28,922	26,739	92.5	29,049	26,596	91.6	29,976	26,800	89.4	38,445	33,934	88.3

	Hib感染症											
	第1回			第2回			第3回			第4回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,023	14	0.7	2,094	285	13.6	2,184	578	26.5	2,990	2,636	88.2
春日井市	2,014	5	0.2	2,014	205	10.2	2,014	408	20.3	2,014	1,836	91.2
小牧市	9	9	100.0	80	80	100.0	170	170	100.0	976	800	82.0
愛知県	17,131	266	1.6	17,522	2,249	12.8	18,076	4,449	24.6	23,812	21,038	88.4

	小児の肺炎球菌感染症											
	第1回			第2回			第3回			第4回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,894	2,799	96.7	2,983	2,818	94.5	2,983	2,799	93.8	2,990	2,854	95.5
春日井市	2,014	1,917	95.2	2,014	1,961	97.4	2,014	1,953	97.0	2,014	1,997	99.2
小牧市	880	882	100.2	969	857	88.4	969	846	87.3	976	857	87.8
愛知県	23,672	23,084	97.5	23,793	22,996	96.7	23,878	23,010	96.4	24,873	23,753	95.5

	ヒトパピローマウイルス感染症							
	対象者数	被接種者数						接種率
		2価・4価			9価			
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	
総 数	12,869	45	53	66	5,016	4,168	2,894	31.7
春日井市	8,685	39	49	58	4,512	3,758	2,726	42.8
小牧市	4,184	6	4	8	504	410	168	8.8
愛知県	72,048	362	482	654	28,726	24,642	16,339	32.9

	水痘					
	第1回			第2回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	3,090	2,848	92.2	3,118	2,766	88.7
春日井市	2,134	1,983	92.9	2,134	1,927	90.3
小牧市	956	865	90.5	984	839	85.3
愛知県	24,835	23,843	96.0	25,516	23,506	92.1

	結核(BCG)				
	対象者数	被接種者数 (個別)	被接種者数 (集団)	被接種者数 (計)	接種率
総数	2,838	2,828	0	2,828	99.6
春日井市	1,974	1,980	0	1,980	100.3
小牧市	864	848	0	848	98.1
愛知県	23,766	22,981	147	23,128	97.3

	B型肝炎								
	第1回			第2回			第3回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,854	2,786	97.6	2,854	2,802	98.2	2,854	2,717	95.2
春日井市	1,974	1,910	96.8	1,974	1,950	98.8	1,974	1,903	96.4
小牧市	880	876	99.5	880	852	96.8	880	814	92.5
愛知県	23,522	22,893	97.3	23,567	22,919	97.3	23,906	22,690	94.9

	ロタウイルス感染症						
	対象者数	被接種者数					接種率
		1価		5価			
		第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	
総数	2,838	1,919	1,892	825	862	867	97.1
春日井市	1,974	1,435	1,438	443	481	487	96.6
小牧市	864	484	454	382	381	380	98.4
愛知県	23,791	14,817	14,745	7,761	7,795	7,806	94.9

	インフルエンザ			新型コロナ			高齢者の肺炎球菌感染症		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	118,448	58,336	49.3	118,440	13,465	11.4	4,701	1,016	21.6
春日井市	80,175	39,071	48.7	80,175	8,106	10.1	3,118	562	18.0
小牧市	38,273	19,265	50.3	38,265	5,359	14.0	1,583	454	28.7
愛知県	937,926	495,937	52.9	938,613	162,380	17.3	43,011	9,191	21.4

(4) 生活環境の衛生指導

営業施設について、施設の清潔保持・設備の維持管理・器具の消毒実施状況の確認に重点を置いた監視指導を実施した。

表1 営業施設の状況及び監視指導状況

(2024年度)

		総数	興行場	旅館	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所		クリーニング 無店舗取 次店
									取次所 (再掲)	
総 数		1,189	6	37	23	278	668	164	121	13
春 日 井 市		836	3	20	11	196	477	116	81	13
小 牧 市		353	3	17	12	82	191	48	40	0
許可・確認等件数		52	1	3	1	4	36	7	6	0
廃 止 件 数		62	1	0	0	7	40	14	11	0
監視・指導延件数 (監視・指導実施設数)		889 (840)	13 (2)	46 (34)	33 (21)	123 (122)	599 (598)	75 (63)	21 (21)	0 (0)
春 日 井 市		607 (573)	13 (2)	24 (17)	14 (10)	82 (81)	417 (416)	57 (47)	13 (13)	0 (0)
小 牧 市		282 (267)	0 (0)	22 (17)	19 (11)	41 (41)	182 (182)	18 (16)	8 (8)	0 (0)
内 訳	監視延件数 (監視実施設数)	92 (78)	7 (1)	13 (10)	18 (16)	6 (5)	29 (28)	19 (18)	7 (7)	0 (0)
	春 日 井 市	60 (49)	7 (1)	8 (6)	8 (8)	4 (3)	19 (18)	14 (13)	4 (4)	0 (0)
	小 牧 市	32 (29)	0 (0)	5 (4)	10 (8)	2 (2)	10 (10)	5 (5)	3 (3)	0 (0)
	指導延件数 (指導実施設数)	797 (762)	6 (1)	33 (24)	15 (5)	117 (117)	570 (570)	56 (45)	14 (14)	0 (0)
	春 日 井 市	547 (524)	6 (1)	16 (11)	6 (2)	78 (78)	398 (398)	43 (34)	9 (9)	0 (0)
	小 牧 市	250 (238)	0 (0)	17 (13)	9 (3)	39 (39)	172 (172)	13 (11)	5 (5)	0 (0)

(注1) 許可・確認等件数及び廃止件数並びに監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、2022年度。

(注2) 監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、自保健所管内の件数及び施設数と広域機動班による件数及び施設数(広域機動班設置保健所にあるものは、自保健所管内の広域機動班による件数及び施設数)を合算したもの。

(注3) 監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の延件数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4) 監視実施設数には、施設等へ立入調査した監視実施設数を、指導実施設数には、それ以外の指導実施設数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導実施設数)を下欄()内に計上。

(注5) 監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施設数に計上。

表2 特定建築物

(2024年度)

		総数	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他の特定建築物
総 数		115	3	0	45	43	8	7	9
春 日 井 市		62	1	0	30	18	4	1	8
小 牧 市		53	2	0	15	25	4	6	1
監視指導延件数 (監視・指導実施設数)		22 (17)	3 (2)	0 (0)	6 (5)	3 (2)	1 (1)	7 (5)	2 (2)
春 日 井 市		15 (10)	2 (1)	0 (0)	4 (3)	3 (2)	0 (0)	4 (2)	2 (2)
小 牧 市		7 (7)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	3 (3)	0 (0)
内 訳	監視延件数 (監視実施設数)	22 (17)	3 (2)	0 (0)	6 (5)	3 (2)	1 (1)	7 (5)	2 (2)
	春 日 井 市	15 (10)	2 (1)	0 (0)	4 (3)	3 (2)	0 (0)	4 (2)	2 (2)
	小 牧 市	7 (7)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	3 (3)	0 (0)
	指導延件数 (指導実施設数)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	春日井市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	小牧市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(注1)監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、2022年度。

(注2)監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、自保健所管内の件数及び施設数と広域機動班による件数及び施設数(広域機動班設置保健所にあつては、自保健所管内の広域機動班による件数及び施設数)を合算したもの。

(注3)監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の延件数(衛生管理講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4)監視実施設数には、施設等へ立入調査した監視施設数を、指導実施設数には、それ以外の指導施設数(衛生講習会等を活用した指導施設数)を下欄()内に計上。

(注5)監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施設数に計上。

表3 住宅宿泊施設の状況(2024年度末)

		施設数
総 数		9
春 日 井 市		9
小 牧 市		0

(住宅宿泊事業法により権限移譲された市を除く。)

(5) 水道

水道は、春日井市及び小牧市の2上水道(厚生労働大臣認可)があり、水道普及率は99.9%である。

また、専用水道、簡易専用水道等の事務等については、2013年4月1日から水道法等により春日井市及び小牧市に権限移譲された。

なお、保健医療局が所管していた水道事業の許可等に関する事務は、水道・下水道が一体となって機能強化を行っていくため、2024年4月1日より建設局に移管された。

(6) プール

表 プール設置状況

(2024年度末)

	総数	学校	営業用	その他
総 数	115 (20)	93 (2)	20 (18)	2 (0)
春 日 井 市	78 (12)	65 (2)	11 (10)	2 (0)
小 牧 市	37 (8)	28 (0)	9 (8)	0 (0)
届 出 件 数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
廃 止 件 数	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
監 視 延 件 数	56 (19)	36 (2)	18 (17)	2 (0)
春 日 井 市	35 (12)	23 (2)	10 (10)	2 (0)
小 牧 市	21 (7)	13 (0)	8 (7)	0 (0)
指 導 延 件 数	59 (1)	57 (0)	2 (1)	0 (0)
春 日 井 市	43 (0)	42 (0)	1 (0)	0 (0)
小 牧 市	16 (1)	15 (0)	1 (1)	0 (0)

(注)届出、廃止及び監視延件数は、2024年度。また、()内は通年開設プールの施設数(再掲)。

(7) 生活環境安全広域機動班による監視指導

表 生活環境安全広域機動班活動状況

(2024年度)

	対象施設数	監視指導延件数 (監視・指導実施設 数)	内訳	
			監視延件数 (監視実施設数)	指導延件数 (指導実施設数)
春日井保健所管内	356	185 (149)	130 (108)	55 (41)
瀬戸保健所管内	330	142 (125)	94 (83)	48 (42)
江南保健所管内	172	94 (83)	58 (54)	36 (29)

(注1) 自保健所管内分を含めた広域機動班による施設数及び件数を記載すること。

(注2) 監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、2022年度。

(注3) 監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の延件数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4) 監視実施設数には、施設等へ立入調査した監視施設数を、指導実施設数には、それ以外の指導施設数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導施設数)を下欄()内に計上。

(注5) 監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施設数に計上。

4 食 品 安 全 課 の 事 業

4 食品安全課の事業

(1) 食品安全

食品衛生法に規定する営業許可を要する業種について、許可申請に基づき実地調査を行い、施設基準に適合していることを確認した施設に対して、有効期限やその他の必要な条件を付して許可を行った。

既営業許可施設並びに加工食品及び野菜・果物等の食品販売業施設に対しては、飲食に起因する危害を未然に防止し、営業施設の衛生水準の維持及び向上を図るために監視指導を行った。

さらに、仕出し屋、弁当屋、給食等に分類される飲食店営業をはじめ、菓子、食肉製品、そうざい等の製造業や、学校等の集団給食施設に対しては、飲食に起因する危害を防止するため、その施設に応じた効果的な監視指導を行った(表 1・2)。

なお、危害分析重要管理点(HACCP)方式の概念に基づく危害分析の結果、特に管理が必要な大規模食品製造施設等については、愛知県生活衛生課に設置されている食品広域機動班と連携しながら、専門的な監視指導を行った。

また、食品製造施設や流通拠点から食品・添加物等を収去し、その成分規格、添加物の使用基準及び農薬の残留基準等の検査を実施した結果、違反は確認されなかった(表 3)。

食品関係施設に対する行政処分を行った施設はなく(表 4)、食中毒の発生もなかった。

(2) 化製場等の指導

「化製場等に関する法律」の規定に基づき、動物の飼養又は収容のための許可を必要とする区域内にある畜舎及び家きん舎の構造設備の公衆衛生上必要な基準の遵守状況及び法の規定による措置の実施状況について検査を行った(表 6)。

表1-1 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設数及び監視指導状況 (2024年度)

	施設数				廃業 施設数 (年度中)	監視・指導 延件数 (市町別件数は 別掲)
	総数	春日井市	小牧市	その他		
総 数	1,952	1,148	754	50	1,048	1,092
飲 食 店 営 業	1,159	726	396	37	577	533
喫 茶 店 営 業	262	119	143	0	189	26
菓 子 製 造 業	200	113	74	13	106	168
あ ん 類 製 造 業	1	0	1	0	2	0
アイスクリーム類製造業	18	14	4	0	8	14
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業	3	1	2	0	0	3
集 乳 業	0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業	0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業	11	5	6	0	4	6
食 肉 販 売 業	136	77	59	0	70	153
食 肉 製 品 製 造 業	0	0	0	0	1	0
魚 介 類 販 売 業	115	71	44	0	60	158
魚 介 類 せ り 売 営 業	0	0	0	0	0	0
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	19	6	13	0	9	8
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業	1	0	1	0	0	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	2	0	2	0	0	4
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業	1	0	1	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業	0	0	0	0	0	0
醬 油 製 造 業	0	0	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	0	0	0	0	1	0
酒 類 製 造 業	1	0	1	0	2	0
豆 腐 製 造 業	4	4	0	0	2	1
納 豆 製 造 業	0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業	4	3	1	0	3	4
そ う ざ い 製 造 業	10	8	2	0	11	11
缶 詰 又 は 瓶 詰	1	0	1	0	0	1
食品製造業添加物製造業	4	1	3	0	3	2

(注1) 旧食品衛生法は、食品衛生法等の一部を改正する法律(2018年法律第46号)による改正前の食品衛生法。

(注2)施設数は、2024年度末。

表1-2 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設の市町別監視指導状況

(2024年度)

	監視・指導延件数		
	春日井市	小牧市	計(再掲)
総 数	632	460	1,092
飲食店営業	321	212	533
喫茶店営業	17	9	26
菓子製造業	92	76	168
あん類製造業	0	0	0
アイスクリーム類製造業	9	5	14
乳処理業	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0
乳製品製造業	0	3	3
集乳業	0	0	0
乳類販売業	0	0	0
食肉処理業	3	3	6
食肉販売業	86	67	153
食肉製品製造業	0	0	0
魚介類販売業	97	61	158
魚介類せり売営業	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	0	8	8
食品の放射線照射業	0	0	0
清涼飲料水製造業	0	0	0
乳酸菌飲料製造業	0	4	4
氷雪製造業	0	0	0
氷雪販売業	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0
みそ製造業	0	0	0
醤油製造業	0	0	0
ソース類製造業	0	0	0
酒類製造業	0	0	0
豆腐製造業	0	1	1
納豆製造業	0	0	0
めん類製造業	0	4	4
そうざい製造業	6	5	11
缶詰又は瓶詰食品製造業	0	1	1
添加物製造業	1	1	2

(注) 旧食品衛生法は、食品衛生法等の一部を改正する法律(2018年法律第46号)による改正前の食品衛生法。

表1-3 食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設数及び監視指導状況 (2024年度)

	施設数				営業許可施設数 (年度中)		廃業 施設数 (年度中)	監視・指導 延件数 (市町別件数 は別掲)
	総数	春日井市	小牧市	その他	新規	継続		
総 数	3,196	1,799	946	451	952	2	197	642
飲食店営業	2,579	1,419	709	451	783	1	182	454
調理の機能を有する自動販売機により食品を調理し、調理された食品を販売する営業	52	18	34	0	16	0	1	1
食肉販売業	58	39	19	0	19	0	1	43
魚介類販売業	68	48	20	0	16	0	3	47
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	18	7	11	0	5	0	0	2
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業	270	174	96	0	66	0	6	58
アイスクリーム類製造業	3	1	2	0	0	0	0	1
乳製品製造業	2	0	2	0	1	0	0	1
清涼飲料水製造業	4	0	4	0	0	0	0	4
食肉製品製造業	2	1	1	0	1	0	0	0
水産製品製造業	1	0	1	0	0	0	0	0
氷雪製造業	1	0	1	0	0	0	0	0
液卵製造業	2	1	1	0	1	0	0	3
食用油脂製造業	1	1	0	0	1	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
酒類製造業	5	3	2	0	1	0	0	3
豆腐製造業	6	3	3	0	2	0	0	0
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	13	8	5	0	2	0	0	4
そうざい製造業	83	60	23	0	25	0	2	12
複合型そうざい製造業	2	0	2	0	1	1	0	1
冷凍食品製造業	3	3	0	0	1	0	0	1
複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
漬物製造業	6	1	5	0	5	0	0	0
密封包装食品製造業	3	2	1	0	1	0	0	1
食品の小分け業	7	5	2	0	2	0	2	4
添加物製造業	7	5	2	0	3	0	0	2

(注) 施設数は、2024年度末。

表1-4 食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設の市町村別監視指導状況

(2024年度)

	監視・指導延件数		
	春日井市	小牧市	計(再掲)
総 数	461	181	642
飲食店営業	328	126	454
調理の機能を有する自動販売機により 食品を調理し、調理された食品を販売する営業	0	1	1
食肉販売業	34	9	43
魚介類販売業	32	15	47
魚介類競り売り営業	0	0	0
集乳業	0	0	0
乳処理業	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0
食肉処理業	2	0	2
食品の放射線照射業	0	0	0
菓子製造業	45	13	58
アイスクリーム類製造業	1	0	1
乳製品製造業	0	1	1
清涼飲料水製造業	0	4	4
食肉製品製造業	0	0	0
水産製品製造業	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0
液卵製造業	2	1	3
食用油脂製造業	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	0	0	0
酒類製造業	0	3	3
豆腐製造業	0	0	0
納豆製造業	0	0	0
麺類製造業	3	1	4
そうざい製造業	8	4	12
複合型そうざい製造業	0	1	1
冷凍食品製造業	1	0	1
複合型冷凍食品製造業	0	0	0
漬物製造業	0	0	0
密封包装食品製造業	1	0	1
食品の小分け業	2	2	4
添加物製造業	2	0	2

表2-1 食品衛生法に基づく届出を要する食品関係施設数及び監視指導状況

(2024年度)

		施設数				監視・指導 延件数（市町村 別件数は別掲）
		総 数	春日井市	小牧市	その他	
総 数		2, 491	1, 301	1, 186	4	475
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）		38	13	24	1	4
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）		62	26	35	1	6
乳類販売業		452	247	204	1	263
冰雪販売業		7	2	5	0	1
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）		660	320	340	0	34
弁当販売業		8	5	3	0	0
野菜果物販売業		45	28	17	0	8
米穀類販売業		20	10	10	0	2
通信販売・訪問販売による販売業		8	5	3	0	0
コンビニエンスストア		36	14	22	0	20
百貨店、総合スーパー		80	49	31	0	43
自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）		174	104	70	0	21
その他の食料・飲料販売業		605	305	299	1	55
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）		1	0	1	0	1
いわゆる健康食品の製造・加工業		4	0	4	0	1
コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）		23	16	7	0	2
農産保存食料品製造・加工業		8	6	2	0	0
調味料製造・加工業		7	4	3	0	0
糖類製造・加工業		2	1	1	0	0
精穀・製粉業		4	2	2	0	0
製茶業		2	2	0	0	0
海藻製造・加工業		0	0	0	0	0
卵選別包装業		3	1	2	0	0
その他の食料品製造・加工業		45	23	22	0	3
行商		4	4	0	0	0
集団 給食 施設	学校	2	2	0	0	0
	病院・診療所	4	2	2	0	2
	事業所	3	2	1	0	0
	その他	4	3	1	0	0
	保育園	70	46	24	0	7
	福祉施設	19	15	4	0	0
	小計	102	70	32	0	9
器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）		52	20	32	0	2
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		15	13	2	0	0
その他		24	11	13	0	0

(注) 施設数は、2024年度末。

表2-2 食品衛生法に基づく届出を要する食品関係施設の市町村別監視指導状況

(2024年度)

		監視・指導延件数		
		春日井市	小牧市	計（再掲）
総 数		294	181	475
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）		2	2	4
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）		2	4	6
乳類販売業		167	96	263
氷雪販売業		0	1	1
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）		22	12	34
弁当販売業		0	0	0
野菜果物販売業		7	1	8
米穀類販売業		1	1	2
通信販売・訪問販売による販売業		0	0	0
コンビニエンスストア		8	12	20
百貨店、総合スーパー		25	18	43
自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）		10	11	21
その他の食料・飲料販売業		41	14	55
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）		0	1	1
いわゆる健康食品の製造・加工業		0	1	1
コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）		2	0	2
農産保存食料品製造・加工業		0	0	0
調味料製造・加工業		0	0	0
糖類製造・加工業		0	0	0
精穀・製粉業		0	0	0
製茶業		0	0	0
海藻製造・加工業		0	0	0
卵選別包装業		0	0	0
その他の食料品製造・加工業		1	2	3
行商		0	0	0
集 団 給 食 施 設	学校	0	0	0
	病院・診療所	2	0	2
	事業所	0	0	0
	その他	0	0	0
	保育園	4	3	7
	福祉施設	0	0	0
	小計	6	3	9
器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）		0	2	2
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		0	0	0
その他		0	0	0

表3 食品等の収去検査状況

(2024年度)

		収去検体数※	違反検体数	違反項目数			備考
				微生物	理化学	その他	
2023	年 度	263	0	0	0	0	
2024	年 度	51	0	0	0	0	
2024年度	総 数	51	0	0	0	0	
	魚 介 類	7	0	0	0	0	
	魚 介 類 加 工 品	0	0	0	0	0	
	肉卵類及びその加工品	15	0	0	0	0	
	乳 ・ 加 工 乳	0	0	0	0	0	
	乳 製 品	0	0	0	0	0	
	乳 類 加 工 品	2	0	0	0	0	
	アイスクリーム類・氷菓	5	0	0	0	0	
	冷 凍 食 品	5	0	0	0	0	
	穀 類 及 び そ の 加 工 品	2	0	0	0	0	
	野菜類・果物及びその加工品	1	0	0	0	0	
	菓 子 類	0	0	0	0	0	
	清 涼 飲 料 水	6	0	0	0	0	
	酒 精 飲 料	0	0	0	0	0	
	氷 雪	0	0	0	0	0	
	水	0	0	0	0	0	
	かん詰・びん詰食品	0	0	0	0	0	
	そ の 他 の 食 品	0	0	0	0	0	
	添加物及びその製剤	3	0	0	0	0	
	器具及び容器包装	5	0	0	0	0	
	お も ち や	0	0	0	0	0	

※ 2023年度までは、春日井保健所が広域機動班設置保健所であったため、瀬戸及び江南保健所管内分も含めた検体数。

表4 行政処分状況

(2024年度)

	許可の取消	営業の 禁停止	施設の 改善命令	物品の廃棄・ 回収命令	その他	告発
総 数	0	0	0	0	0	0
許 可 営 業	0	0	0	0	0	0
非 許 可 営 業		0	0	0	0	0

食鳥処理の事業の規制

表5 食鳥処理施設及び立入検査等状況

(2024年度)

	食鳥処理業者 (認定小規模 食鳥処理業者 を除く)	認定小規模食鳥処理業者 (処理羽数が年度間30万羽以下)		届出食肉 販売業者	計
		生体処理を行う施設	生体処理を行わない施設		
施 設 数	0	1	1	0	2
立入検査件数	0	0	0	0	0

(注) 施設数は、2024年度末。

化製場等の指導

表6 化製場等の施設数及び監視指導状況

(2024年度)

	化製場	死亡獣畜 取扱場	死亡獣畜取 扱場外処理	法8条の 準用施設	畜舎	家さん舎	動物処理場	計
施 設 数					28	2	12	42
監視指導件数					4	0	0	4

(注) 施設数は、2024年度末。

5 健康支援課の事業

5 健康支援課の事業

(1) 結核予防

感染症法に基づく定期及び接触者健康診断及び予防接種により、発病予防・患者の早期発見・早期治療・医療費公費負担申請の指導に努めた。特に結核患者には家族内感染の防止に重点を置いた。

表1 結核患者及び死亡の状況

	人口	結核死亡者数		全登録者数			新登録患者数			
		実数	死亡率	実数	活動性結核患者数	有病率	実数	り患率	喀痰塗抹陽性患者数	喀痰塗抹陽性り患率
2022年	453,948	3	0.7	93	32	7.0	41	9.0	15	3.3
2023年	451,671	3	0.7	84	22	4.9	32	7.1	10	2.2
2024年	449,334	5	1.1	78	25	5.6	52	11.6	8	1.8
春日井市	303,833	4	1.3	53	16	5.3	31	10.2	4	1.3
小牧市	145,501	1	0.7	25	9	6.2	21	14.4	4	2.7
全国(2023年)	124,352,000	1,587	1.3	22,426	6,794	5.5	10,096	8.1	3,524	2.8
県計(2023年)	5,154,214	59	1.1	898	260	5.0	411	8.0	132	2.6

(注1) 率は人口10万対

(注2) 県計は名古屋市を除く。

(注3) 菌陽性は喀痰塗抹陽性肺結核を指す

表2 新登録患者数

(2024年)

		活動性結核							(別掲) 潜在性 結核感染 症	
		総数	肺結核活動性					肺外結 核活動 性		
			総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核 菌陽性			菌陰性・ その他
				総数	初回治療	再治療				
総 数		52	40	8	7	1	24	8	12	15
年 齢 別	0～4	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	5～9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10～14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15～19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～29	6	4	0	0	0	2	2	2	1
	30～39	4	3	0	0	0	2	1	1	1
	40～49	3	3	1	1	0	0	2	0	2
	50～59	2	2	1	0	1	1	0	0	2
	60～69	2	2	1	1	0	0	1	0	1
	70～79	9	5	0	0	0	4	1	4	5
	80～89	21	18	5	5	0	13	0	3	2
	90～	5	3	0	0	0	2	1	2	0

表3 全登録者数

(2024年末)

	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症	
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性			治療中	観察中
			総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性・その他					
				総数	初回治療	再治療							
総数	78	25	18	5	4	1	8	5	7	53	0	5	11
入院	6	6	5	3	2	1	2	0	1	0	0	0	0
他疾患入院	3	3	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0
外来治療	16	16	12	2	2	0	5	5	4	0	0	5	0
治療なし	53	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	11
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表4 定期健康診断

(2024年度)

区 分		対象施設数 (A)	対象者数 (B)	報告書の提出		受診者数(D)	受診率 (%) (D)/(B)	胸部 エックス 線実施 者数	喀痰検 査者数	検 査 結 果				
				提出 施設 数 (C)	提出率 (%) (C)/(A)					結核患 者数(E)	発見率 (%) (E)/(D)	潜在性結 核患者 (F)	結核発病 の恐れが ある者 (G)	発見率 (%) (F+G) /(D)
事業者		681	10,239	255	37.4%	9,546	93.2%	9,546	0	0	0.0%	0	0	0.0%
学校長		18	5,987	16	88.9%	5,936	99.1%	5,936	0	0	0.0%	0	0	0.0%
内 訳	高等学校	12	3,007	12	100.0%	3,005	99.9%	3,005	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	大学(短大)	2	2,924	2	100.0%	2,876	98.4%	2,876	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	その他	4	56	2	50.0%	55	98.2%	55	0	0	0.0%	0	0	0.0%
施設長		39	918	14	35.9%	900	98.0%	900	0	0	0.0%	0	0	0.0%
市長	65歳以上	2	118,235	2	100.0%	21,984	18.6%	21,984	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	その他	2	0	2	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「報告書の提出状況」…感染症法第53条の7の規定に基づく通報又は報告の状況

「事業者」欄の「対象施設数」「対象者数」…感染症法施行令第11条及び第12条第1項第1号による事業者数及び従業者数

「学校長」の内訳「その他」…感染症法施行令第12条第1項第2号の規定(高等専門学校、専修学校、専門学校、養護学校等)
に該当する対象者

「施設長」…感染症法施行令第11条及び第12条第1項第3号から第4号に該当する施設

「市長」の「対象施設数」「提出施設数」欄…市数

表5 接触者健康診断

(2024年度)

区 分		対象 者数 (A)	受診 者数 (B)	受診 率 (%) (B) / (A)	検査件数						被発見者数				
					ツベルクリン 反応検査		胸部 エクス 線実 施者 数	喀痰 検査 者数	IGRA検査		結核 患者 (C)	発見 率 (%) (C) / (B)	潜在 結核 感染 者 (D)	発病 の恐 れが ある 者 (F)	発見 率 (%) (D+ F) / (B)
接触者健診		123	123	100	2	2	17	1	116	115	0	0.0	1	0	0.01
内 訳	患者家族	59	59	100	2	2	13	1	56	55	0	0.0	1	1	0.02
	その他	64	64	100	0	0	4	0	60	60	0	0.0	0	0	0.00

表6 管理検診実施状況

(2024年度)

区分	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B)/(A) %	判定基準						要医療率
				計	要医療 (C)	要観察		観察不要 (除外者)	判定保留	(C)
						治療終了 後2年未満 の者	治療終了 後2年以上 の者			(B)
管理検診	35	35	100.0%	35	0	26	0	9	0	0.0

(2) 生活習慣病予防

悪性新生物、脳血管疾患、心疾患等のいわゆる生活習慣病は、死亡順位の上位を占めて、主として壮年層に多く、社会的損失となっている。

表1 食生活改善支援

(2024年度)

内容	回数	延施設数
普及啓発	1 回	164 施設
食環境づくり支援	2 回	1 施設

表2 食育推進協力店登録状況

(2024年度)

	登録数	更新数
実件数	0件	0件

表3 表示等指導

(2024年度)

		食育推進協力店		食品表示基準	
表示等指導	個別	延回数	延人員	回数	人員
		9	11	20	20
	集団	6	325	0	0

表3 地域喫煙対策推進事業健康教育実施状況

(2024年度)

区 分	延 回 数	延 参 加 人 員
20 歳 未 満 の 者 や こ ど も	0 回	0 人
父 母 等 養 育 者	0 回	0 人
娯 楽 施 設 ・ 飲 食 店 等	0 回	0 人
女 性	0 回	0 人
そ の 他	0 回	0 人

(3) 母子保健

2013年度から低体重児訪問等が市町村へ移譲された。

表1 低体重児出生数

(2023年)

	出生児数	低体重児 出生数	率 %	500g 未満	500g～ 999g	1,000g～ 1,299g	1,300g～ 1,499g	1,500g～ 1,799g	1,800g～ 1,999g	2,000g～ 2,299g	2,300g～ 2,499g
2021 年	3,217	321	10.0	3	13	7	8	31	22	79	158
2022 年	3,861	282	7.3	0	10	5	6	17	19	68	157
総 数	2,883	287	10.0	3	4	9	8	16	17	83	147
春 日 井 市	2,085	205	9.8	0	4	5	7	12	13	57	107
小 牧 市	798	82	10.3	3	0	4	1	4	4	26	40
県 計	32,701	3,273	10.0	16	94	75	83	191	217	875	1,722

(資料)愛知県衛生年報

(注1)県計は、名古屋市を除いた確定数である。

表2 療育指導

(2024年度)

事業名	開催回数	参加者数 (延人員)
身体障害児等	—	—

表3 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

(2024年度)

事業名	開催回数 (開催月日)	内容	参加者数 (延人員)
ピアカウンセリング事業	1回 (2024年9月10日)	講師講演「子どもの自立のために家族ができること～園・学校での生活、将来に向けた準備～」	6人
関係機関等連携会議	1回 (2024年10月22日)	1 報告「春日井保健所における小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の取組状況について」 2 情報交換「各機関における長期療養児への関わりについて」	20人

療育相談指導事業	訪問(延人員)	面接(延人員)
	17人	91人

表4 母子保健推進会議等実施状況

(2024年度)

事業名	開催月日	内容	参加人員 (延人員)
母子保健推進会議	2025年2月7日	1 報告「令和5年度乳幼児健康診査情報について」 2 意見交換 3 講師講話「母子健康診査マニュアルの意義と活用について」	22人

表5 妊娠・出産包括支援推進事業実施状況

(2024年度)

事業名	開催月日	内 容	参加人員 (実人員)
事例検討会	2024年6月14日	事例「多くの課題を抱える親子への支援について」	21名
連携促進会議	2025年2月20日	1 報告「春日井保健所管内の支援が必要な妊産婦の状況～母子保健関係統計より～」 2 意見交換「メンタル不調のある妊産婦への支援について」 3 講師講話「周産期のメンタルヘルスケアについて」	26名

表6 安心安全な妊娠・出産サポート事業実施状況

(2024年度)

事業名	内 容
妊孕力に関する健康教育	・当所ホームページにて、プレコンセプションケアに関する啓発ページを作成 ・当所管内の大学と専門学校へ啓発資材を配布

(4) 栄養改善

疾病が多項目にわたる方等の方に対し、栄養指導を実施した。また、食生活改善推進員のリーダーに対する再教育指導も実施した。

表1 栄養改善指導状況

(2024年度)

			妊産婦		乳幼児		20歳未満		20歳以上	
			延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員
個別	再掲	栄 養 指 導	0 回	0 人	0 回	0 人	0 回	0 人	19	34
		病態別栄 養指導	所 内	0	0	0	0	0	7	7
			所 外	0	0	0	0	0	0	0
	訪 問 指 導		0	0	0	0	0	0	12	27
集団	再掲	栄 養 指 導	0	0	0	0	0	0	35	342
		病態別栄 養指導	所 内	0	0	0	0	0	0	0
			所 外	0	0	0	0	0	2	43
		推進員 再教育	所 内				0	0	0	0
			所 外				0	0	1	13
		喫食者 等 指導	所 内	0	0	0	0	0	0	0
			所 外	0	0	0	0	0	0	0
		学生指 導	所 内	0	0	0	0	0	31	181
			所 外	0	0	0	0	0	1	5
	市 町 村 支 援		0	0	0	0	0	0	9	41

表2 給食施設指導

(2024年度)

	特定給食施設	その他の給食施設
施 設 数	143	63
個別指導	延 22	延 5
集団指導	0 回	0 施設

(5) 歯科保健

地域の歯科口腔保健対策の推進を図るため、関係機関と連携し、会議や研修会の開催、各種歯科保健データの収集・分析・還元を行っている。

表1 歯科健康診査・保健指導等実施状況

(2024年度)

健診・保健指導延人員					訪問による健診・保健指導人員							
	妊産婦	乳幼児	その他	計		難病患者	小児慢性特定 疾病児童	身体 障害者 (児)	知的 障害者 (児)	精 神 障害者	その他	計
個 別	0	0	9	9	延人員	0	0	0	0	0	0	0
集 団	0	0	0	0	実人員	0	0	0	0	0	0	0

表2 歯と口の健康づくり推進会議実施状況

(2024年度)

開 催 年 月	参加延人数	内 容
2025年1月16日	15名	1. 管内市の歯科口腔保健対策の課題と方策について 2. 春日井保健所地域歯科保健課題対応事業について

表3 地域歯科保健活動支援事業実施状況

(2024年度)

	乳幼児	学齢期	フッ化物 洗口	歯周病対策	口腔ケア 連携	医科歯科 連携
回 数	5	10	18	2	11	5

表4 地域歯科保健課題対応事業実施状況

(2024年度)

	会議	研修	調査	啓発
開催(実施)回数	5	4	1	—
参加(実施)延人数	70	229	10	—

(6) 難病対策事業

難病患者及びその家族に対して、家庭訪問や患者・家族教室により在宅療養支援を行った。

表1 訪問相談実施状況

(2024年度)

疾患名	実人員	延人員
筋萎縮性側索硬化症	12	39
進行性核状性麻痺	1	1
パーキンソン病	18	30
多発性硬化症	1	2
多系統萎縮症	2	14
脊髄小脳変性症	7	16
もやもや病	1	6
その他	1	1
計	43	109

表2 難病患者・家族教室実施状況

(2024年度)

疾患区分	開催回数	参加実人員		参加延人員	
		患者	家族等	患者	家族等
神経系	3	15	13	21	17
膠原系	-	-	-	-	-
消化器系	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-

(7) ホームレス保健サービス支援事業

愛知県ホームレス自立支援対策等実施計画に基づき、保健所は春日井市及び小牧市の要請に応じて、支援事業を実施している。今年度は春日井市、小牧市からの支援要請はなかった。

表 ホームレス保健サービス支援事業実施状況

(2024年度)

対象者数		1
保健指導数 (延人員)	訪問指導	0
	面接指導	0
	電話相談	0
	計	0
健康実態調査	実人員	0
	延人員	0
健康診断受診者数(実人員)		0
関係機関連携件数(延件数)		0

*対象者数については、各年1月の調査数とする。

(8) 保健師活動

保健所では、地域保健グループは地区分担制で結核・難病・小児慢性特定疾病児童を中心
に訪問を行っており、こころの健康推進グループは精神障害者、家族等への訪問を行ってい
る。

表 訪問指導

(2024年度)

			保健所	市		
				計	春日井市	小牧市
被 訪 問 延 人 員	総	数	476 (0)	1,784	786	998
	感 染 症 (結 核 を 除 く 。)		4 (0)	0	0	0
	結	核	299 (0)	0	0	0
		DOTS(再掲)	254 (0)	0	0	0
	精 神 保 健 福 祉		47 (0)	115	30	85
	成 人 ・ 高 齢 者 保 健	個 別 健 康 教 育	0 (0)	1	1	0
		要 指 導 者	0 (0)	137	137	0
		閉 じ こ も り 予 防	0 (0)	0	0	0
		介 護 家 族 者	0 (0)	7	7	0
		ね た き り 者	0 (0)	1	1	0
		認 知 症 の 者	0 (0)	48	25	23
		介 護 予 防 事 業	0 (0)	0	0	0
		特 定 保 健 指 導	0 (0)	0	0	0
		そ の 他	0 (0)	76	40	36
再 待 掲	難	病	109 (0)	0	0	0
	母 子 保 健	妊 婦	0 (0)	175	38	137
		産 婦	0 (0)	239	165	74
		乳 児	新 生 児	0 (0)	151	97
			未 熟 児	0 (0)	47	35
			そ の 他	0 (0)	265	58
		幼 児	4 (0)	334	65	269
		そ の 他	13 (0)	168	67	101
	そ の 他	公 害 保 健	0 (0)	0	0	0
		そ の 他	0 (0)	20	20	0
再 待 掲	虐 待	乳 幼 児 ・ 児 童	0	8	8	0
		障 害 者 ・ 児	0	26	26	0
		高 齢 者	0	64	64	0
		そ の 他	0	0	0	0
	D V		0	19	19	0
	健 康 危 機 管 理		0	8	8	0
	長 期 療 養 児		17	1	1	0
再 待 掲	発 達 障 害 児		0	0	0	0

(注) ()は市町村支援再掲

(9) 精神保健福祉

精神保健福祉業務には、精神障害者支援のための精神保健福祉対策と、自殺・ひきこもり問題に対処するメンタルヘルス対策とがある。

精神保健福祉対策としては、管内各市や各関係機関と連絡会議を持ち、それぞれの役割を確認しながら保健所の事業を推進するとともに、個別支援のためにケース会議に参加し、関係機関と連携を図った。

メンタルヘルス対策としては、自殺・うつ対策事業、アルコール健康障害対策事業、ひきこもり支援事業等を実施し、自殺未遂やひきこもり問題に関する関係機関の相談を受け、連携して対応にあたる等の個別支援に注力した。

ア 精神保健福祉対策

表1の① 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による申請等の状況

(2024年度)

	申請等処理状況		今年度処理状況					今年度末現在通報等未 処理件数
	昨年度末現在 通報等未 処理件数	今年度申請 通報届出受 理件数	調査により 診察の必要 がないと認 めた者	精神障害者				
				1次診察 のみ実施	2次診察実施		法第29条該 当症状の者	
					法第29条該当症状 でなかった者			
						措置以外 の入院	入院以外 の処遇	
一般からの申請(第22条)	0	0	0	0	0	0	0	0
警察官からの通報(第23条)	0	49	46	0	3	0	0	0
検察官からの通報(第24条)	0	10	2	0	6	1	0	1
保護観察所の長からの通報 (第25条)	0	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設の長からの通報 (第26条)	0	8	8	0	0	0	0	0
精神病院の管理者からの 届出(第26条の2)	0	0	0	0	0	0	0	0
心神喪失等の状態で重 大な他害行為を行った者 に係る通報(第26条の3)	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	67	56	0	9	1	0	1
都道府県知事の職務による 診察(第27条第2項)				0	0	0	0	

表1の② 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律29条の2(緊急措置入院)の状況(2024年度)

	総数	総数の内訳		緊急措置入院の必要ありと診察された者のその後の処遇		
		緊急措置入院の必要なしと診察された者	緊急措置入院の必要ありと診察された者	措置入院	措置入院以外の入院	入院以外の処遇
診察を受けた者	14	4	5	6	2	1

	総数の内訳							
	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第26条の2	第26条の3	第27条第2項
診察を受けた者	0	14	0	0	0	0	0	0

表1の③ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律29条第1項の規定による措置患者の状況(2023年度)

	前年度末患者数	本年度中新規患者数	本年度中解除患者数	本年度末患者数
措置患者	5	15	12	7

表1の④ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく移送状況(2023年度)

措置診察のための移送(第27条)	1
措置入院のための移送件数(第29条の2の2)	0
医療保護入院のための移送件数(第34条)	0

表2

自立支援医療（精神通院）受給者・精神障害者保健福祉手帳所持者状況

(2024年末)

		把握 状況 計	率（人口万対比）		アルツ ハイ マー 病 型 認 知 症	血管性 認知症	左記以 外の症 状性を 含む器 質性精 神障害	アル コール 使用に よる精 神及び 行動の 障害	覚せい 剤によ る精神 及び行 動の障 害	アル コー ル、覚 せい剤 を除く 精神作 用物質 使用に よる精 神及び 行動の 障害	統合失調 症・統合失 調型障害及 び妄想性障 害	気分（感情） 障害	神経症性障 害、ストレス 関連障害及び 身体表現性障 害	生理的 障害及び身体 的要因に 関連した行 動症候群	成人の パーソ ナリ ティ及 び行動 の障害	精神遅 滞	心理的発達 の 障害	小児期 及び青 年期に 通常発 症する 行動及 び情緒 の障害	てんか ん	その他	不明
			管内	愛 知 県																	
総数		12,421	276.4	137,161	624	41	345	89	15	15	1,809	5,370	1,183	40	41	64	1,302	633	567	0	283
年 齢 別	20歳未満	686	15.3		0	0	4	0	0	0	10	57	46	2	2	4	384	141	30	0	6
	20歳～40歳未満	3,685	82.0		0	0	24	4	3	1	288	1,596	446	20	15	27	614	341	238	0	68
	40歳～65歳未満	5,792	128.9		22	4	119	51	10	14	1,125	2,988	603	17	22	24	295	144	223	0	131
	65歳以上	2,258	50.3		602	37	198	34	2	0	386	729	88	1	2	9	9	7	76	0	78
※1 自立支援医療（精神通院）受給者（単独）		5,546	123.4		194	5	45	62	2	7	412	2,934	885	16	22	48	222	295	397	0	0
※2 手帳所持者（単独）		1,560	34.7		295	21	139	7	1	0	184	171	24	3	3	2	345	69	14	0	282
自立支援医療（精神通院）受給者かつ手帳所持者		5,315	118.3		135	15	161	20	12	8	1,213	2,265	274	21	16	14	735	269	156	0	1

※1

自立支援医療（精神通院）受給者（単独）＝自立支援医療（精神通院）受給者で精神障害者保健福祉手帳を所持していない者

※2

手帳所持者（単独）＝精神障害者保健福祉手帳所持者で自立支援医療（精神通院）を受給していない者

障害年金証書の写しによる申請により精神障害者保健福祉手帳を取得し病名が解らない者は不明に計上

表3 精神保健福祉相談状況

① 年齢別 (2024年度)

取扱者	延 人 員											
	10歳未満	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上	不明	計
総数	1	63	159	141	188	255	31	60	22	38	0	958

② 診断名別 (延人員の内訳)														(2024年度)				
取扱者	F0	F1				F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	不明	精神保健に関する課題を抱える者	その他	計	
	器質性精神障害	精神作用物質使用による精神および行動の障害				統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	ストレス関連障害	神経症性障害・ ストレス関連障害	生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ及び行動の障害	(知的障害) 精神遅滞	心理的発達の障害					小児期・青年期に通常発症する行動・情緒障害
		アルコール	覚醒剤	有機溶剤	その他													
総数	8	65	16	8	44	355	96	25	1	15	27	53	8	114	97	26	958	
(再掲)医師	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	

③ 相談内容別 (延人員の内訳) (2024年度)

取扱者	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム障害	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計	再掲					
														ひきこもり	発達障害	自殺	自死遺族	犯罪被害	災害
総数	61	182	65	9	2	0	50	79	51	2	50	407	958	60	22	18	0	2	1
(再掲)医師	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	6	1	0	0	0	0	0

表4 訪問指導状況

① 年齢別 (2024年度)

取扱者	延 人 員											
	10歳未満	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上	不明	計
総数	0	9	29	26	44	54	8	9	3	13	0	195

② 診断名別 (延人員の内訳)													(2024年度)					
取扱者	F0	F1				F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	不明	精神保健に関する課題を抱える者	その他	計	
	器質性精神障害	精神作用物質使用による精神および行動の障害				統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	ストレス関連障害	神経症性障害・ ストレス関連障害	生理的障害・身体的要因 に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ 及び行動の障害	(知的障害) 精神遅滞	心理的発達の障害					小児期・青年期に通常 発症する行動・情緒障害
		アルコール	覚醒剤	有機溶剤	その他													
総数	7	16	3	0	15	76	14	1	2	2	5	1	6	33	9	5	195	
(再掲)医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

③ 相談内容別（延人員の内訳）

(2024 年度)

取扱者	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム障害	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他	計	再掲				
													ひきこもり	自殺	自死遺族	犯罪被害	災害
総数	8	24	15	3	0	0	3	1	0	43	98	195	2	0	0	0	0
(再掲) 医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5 措置入院者退院後支援事業実施状況 (2024 年度)

支援対象者数（実人数）	6
〔上記のうち、年度内に新たに支援対象者とした人数〕	0
支援会議開催数（延回数）	0

※年度内に支援対象とした全ての人数を記載すること。
(前年度からの継続ケースを含む。)

表6 精神保健福祉普及活動等状況

(2024 年度)

	講演会・講習会		関係機関連絡会議・事例検討会	
	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員
精神保健	1	13	3	55
うつ・自殺	1	19	1	18
ひきこもり	1	5	1	11
アルコール健康障害	0	0	1	24
依存症（アルコール依存症を除く）	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

表6 精神保健福祉普及活動等状況

(2024 年度)

	講 演 会 ・ 講 習 会		関係機関連絡会議・事例検討会	
	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員
精 神 保 健	1	13	3	55
う つ ・ 自 殺	1	19	1	18
ひ き こ も り	1	5	1	11
アルコール健康障害	0	0	1	24
依存症（アルコール依存症を除く）	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0

表7 精神保健福祉関係会議等実施状況

(2024 年度)

事 業 名	開催月日	内 容	参加人員
令和6年度愛知県春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会	令和7年 1月30日	議題1：春日井保健所管内の精神保健福祉の概況について （1）春日井保健所 （2）春日井市、小牧市 議題2：改正精神保健福祉法について 議題3：春日井保健所の精神保健福祉事業について （1）尾張北部圏域地域移行支援コア機関チーム （2）自殺・うつ対策 （3）ひきこもり対策	16
令和6年度第1回愛知県尾張北部医療圏域精神障害者地域移行支援コア機関チーム会議	令和6年 12月25日	内容1：尾張北部医療圏域精神障害者地域移行支援コア機関チームの取組経過及び会議目的について グループワーク：「精神障害者地域移行支援に関する圏域の課題及び取組に関する評価」	21
令和6年度 春日井保健所地域精神保健福祉実務者連絡会全体会議	令和6年 6月13日	報告1：改正精神保健福祉法の概要について 報告2：春日井保健所の事業計画について 意見交換：精神保健福祉及びメンタルヘルス相談等にかかる各機関の現状と課題	16

※地域精神保健福祉推進協議会、精神障害者の地域移行・地域定着に係る会議等、精神保健福祉に係る会議の開催状況を記載すること（事例検討会は除く）

表8 精神保健福祉に関する広報普及活動実施状況

(2024 年度)

開催月日	内 容	対象人員
通年	アルコール健康障害の予防に関わる啓発物品配布	100
通年	アルコール・パッチテスト配布	200

※普及啓発資材の配布等、広報普及活動の実施状況を記載すること（表6で計上した講演会、講習会等は除く。）

表 9 精神保健福祉関係講演会等実施状況

(2024 年度)

事業名	開催月日	内 容	参加人員
令和 6 年度統合失調症 家族セミナー	令和 6 年 8 月 27 日	講演「統合失調症の理解と 家族の接し方」 講師：精神科病院 心理士	13

※精神保健福祉家族教室、精神保健福祉ボランティア養成講座等の精神保健福祉に関する外部講師による講演会の開催状況を記載すること

表 10 組織育成の状況

(2024 年度)

	患者会	家族会	依存症の自助団体・ 回復施設	その他
支援件数	—	1	—	—

表 11 市町村支援実施状況

(2024 年度)

市町村名	相談	訪問	講演会・ 講習会等	関係機関連絡会 議・事例検討会	社会復帰 教室等	家族会育成 指導等
春日井市	27	0	0	6	—	1
小牧市	6	0	0	5	—	—

※市町村支援は、市町村と保健所が共同で実施したもの、又は、市町村が主催したものに保健所が技術支援として参加したものを計上すること。

相談、訪問については延人員を記載し、それ以外は実施回数を計上すること。（家族会育成指導等については、表 10 の再掲とすること。）

表 12 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 38 条の 6 に基づく実地指導及び実地審査

(2024 年度)

	実地指導	実地審査
件数	4	14

(10)自殺・ひきこもり対策

表1 ネットワーク会議実施状況

(2024 年度)

事業名	開催月日	内 容	人 員
自殺対策相談窓口 ネットワーク会議	令和6年 10月17日	議題1：国及び愛知県の自殺対策の現状について 議題2：春日井保健所管内の自殺者の状況について 議題3：春日井保健所における自殺対策の取り組みについて 議題4：自殺未遂者等支援のネットワークの現状について 議題5：相談窓口リーフレット「ひとりで悩まないで」の情報更新について	19
ひきこもり地域関係機関 ネットワーク会議	令和6年 10月29日	講演「ひきこもり経験者が外に出られるようになるまで」 講師 ひきこもり支援団体 当事者兼支援者	16

表2 自殺防止地域力強化事業実施状況

(2024 年度)

事業名	内 容
令和6年度春日井保健所 自殺ハイリスク者支援研修会	講演「自殺に向かう子ども・若者の理解と支援」 講師 自死遺族支援団体 臨床心理士

表3 家族教室等

(2024 年度)

	回 数	実 人 員	延 人 員
ひ き こ も り	1	5	5

表4 自殺予防週間・自殺対策強化月間に関する普及啓発等

(2024 年度)

	内 容
自 殺 予 防 週 間	啓発資材を設置配布：保健所（90 個）、春日井市・小牧市の商工会議所（各 200 個）、ケア 会議参加者への配布（10 個）計 810 個 春日井保健所にて啓発資材設置（90 個）
自 殺 対 策 強 化 月 間	啓発資材設置：保健所（300 個）、分室（200 個うち食品衛生協会講習会 80 個） 街頭キャンペーン：春日井保健所で啓発資材設置（100 個）

愛知県春日井保健所

事業概要

2025年度

発行 2025年8月

編集 愛知県春日井保健所

〒486-0927 春日井市柏井町2丁目31番地

TEL 0568-31-2188

FAX 0568-34-3781